HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーディーエスジー　エフエル
BD-SG100FL
（左開きドアタイプ）



ヒートリサイクル 風アイロン
ビッグドラム
日立ドラム式洗濯乾燥機

マイページ(日立の家電品お客様サポート)への登録をおすすめします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- ●家電品の登録・管理
- ●お役立ち情報
- ●安全点検サービス割引
- ●パーツショップ送料特典
- ●お知らせ

日立の家電品
お客様サポート

詳しくはP.87をご覧ください。

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、カンタンご使用ガイド・据付説明書・据付チェックシートとともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」→**(P.8～11)**をお読みいただき、正しくお使いください。

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえ・付属品 4
操作パネルのはたらき 6
安全上のご注意 8
使用上のご注意 12
据え付け状態の確認 12
ドアの開閉について 13
ドアの開けかた・閉めかた(チャイルドロックされていないとき) 13
チャイルドロックについて 13
ドアのロックを解除する 14
閉じ込め防止機能について 15

お洗濯の前に

お洗濯の基本の3ステップ 16
洗濯物の確認と準備 18
洗濯も乾燥もできないもの 18
乾燥できないもの 18
洗濯物の準備 19
洗濯物の量と重さの目安 20
洗濯物の片寄りを防ぐ 21
洗剤や柔軟剤の使いかた 22
洗濯物の量の計測と洗剤量表示 22
洗剤・漂白剤・柔軟剤量 23
洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた 24
洗濯のりの使いかた 27
使用できる洗濯のり 27

使いかた

運転コースの選びかた 28
標準コース・おいそぎコース・すすぎ1回コース・念入りコース 30
手造りコース(自分でコースを造る) 30
柔らかコース 31
毛布コース 32
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた 34
毛布・掛け布団の干しかた 35
おしゃれ着コース 36
ナイトコース 38
静止乾燥コース 39
消臭除菌・花粉コース 40
コースの使い分け 40
乾燥する 41
乾燥運転の時間を使い分ける 41
自動おそうじを使う 42
予約運転をする 43
予約ボタンの使いかた(切り替え内容) 43
お好みの設定で運転する 44
洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する 44
「脱水のみ」などの個別運転をする 45
運転内容と変更できる内容 46
便利な使いかた 48
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定 48
終了予告音の設定 48
脱水具合を調節する 49
乾き具合を調節する 49
「洗い」ボタンを押して、設定を変更する 50
室温が低い場所でもしっかり洗う(温度センサー制御) 50
「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える 51
脱水運転時の振動や音を抑える／脱水の立ち上がりをスムーズにする 51
乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード) 52
除湿方式を変更する 53

お手入れ

お手入れ 54
- 糸くずフィルター 54
- 乾燥フィルター 56
- 乾燥フィルター差し込み口 58
- 洗剤ケースふた 59
- 洗剤ケース 60
- 本体、ドラム 61
- 水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース 61
- 給水口 62
- 排水口・排水トラップ 63

ドラムのお手入れをする(槽洗浄・槽乾燥コース) 64
- コースの使い分け 64

お困りのとき

お知らせ表示(「C○○」などが表示)されたとき 66

こんな音がしたとき 68

本体各部 69
- ❶ 音 69
- ❷ 振動 69
- ❸ 給水口・給水 69
- ❹ 排水口・排水 70
- ❺ ドア 70
- ❻ ドラム 70
- ❼ 電源 70
- ❽ 洗剤ケース 71
- ❾ 乾燥フィルター 71
- ❿ 本体 71

本体の運転動作 72
- ⓫ 自動おそうじ 72
- ⓬ 運転動作 72
- ⓭ 運転時間 74

操作パネルの表示内容 75
- ⓮ 洗剤量表示 75
- ⓯ 運転中表示 75
- ⓰ 残時間表示 76

洗濯物の仕上がりが気になる 77
- ⓱ 洗剤残りがある(白いものが残る) 77
- ⓲ 糸くずが気になる 77
- ⓳ 汚れ落ちがわるい 77
- ⓴ 黒ずみが気になる 78
- ㉑ 黄ばみが気になる 78
- ㉒ 色移りや変色が気になる 78
- ㉓ 洗濯物がゴワゴワする 78
- ㉔ においがする 79
- ㉕ 乾きがわるい 80
- ㉖ 乾燥じわが気になる 80

アフターサービスなど

もしものとき 81
- 給水ホース内の水抜きをするとき (引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき) 81
- もしも凍結したとき 81

別売り部品 82

仕様・試験結果 84

保証とアフターサービス 85

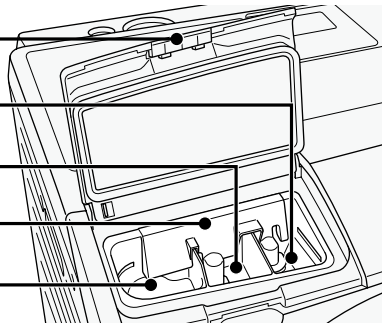
マイページ(日立の家電品お客様サポート)のご案内 87

保証書 88

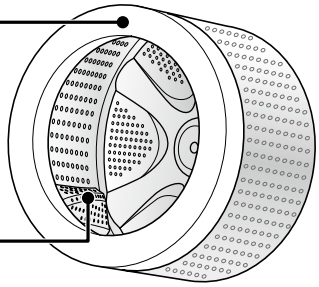
各部のなまえ・付属品

使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。
主な説明のあるページを→**(P.○○)**で示しています。

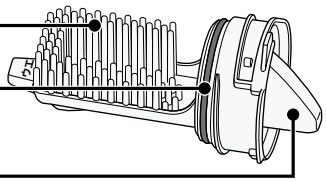
洗剤ケース→(P.24、59、60)

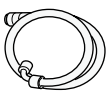
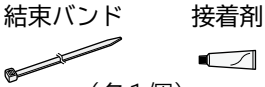
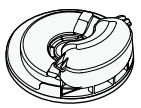


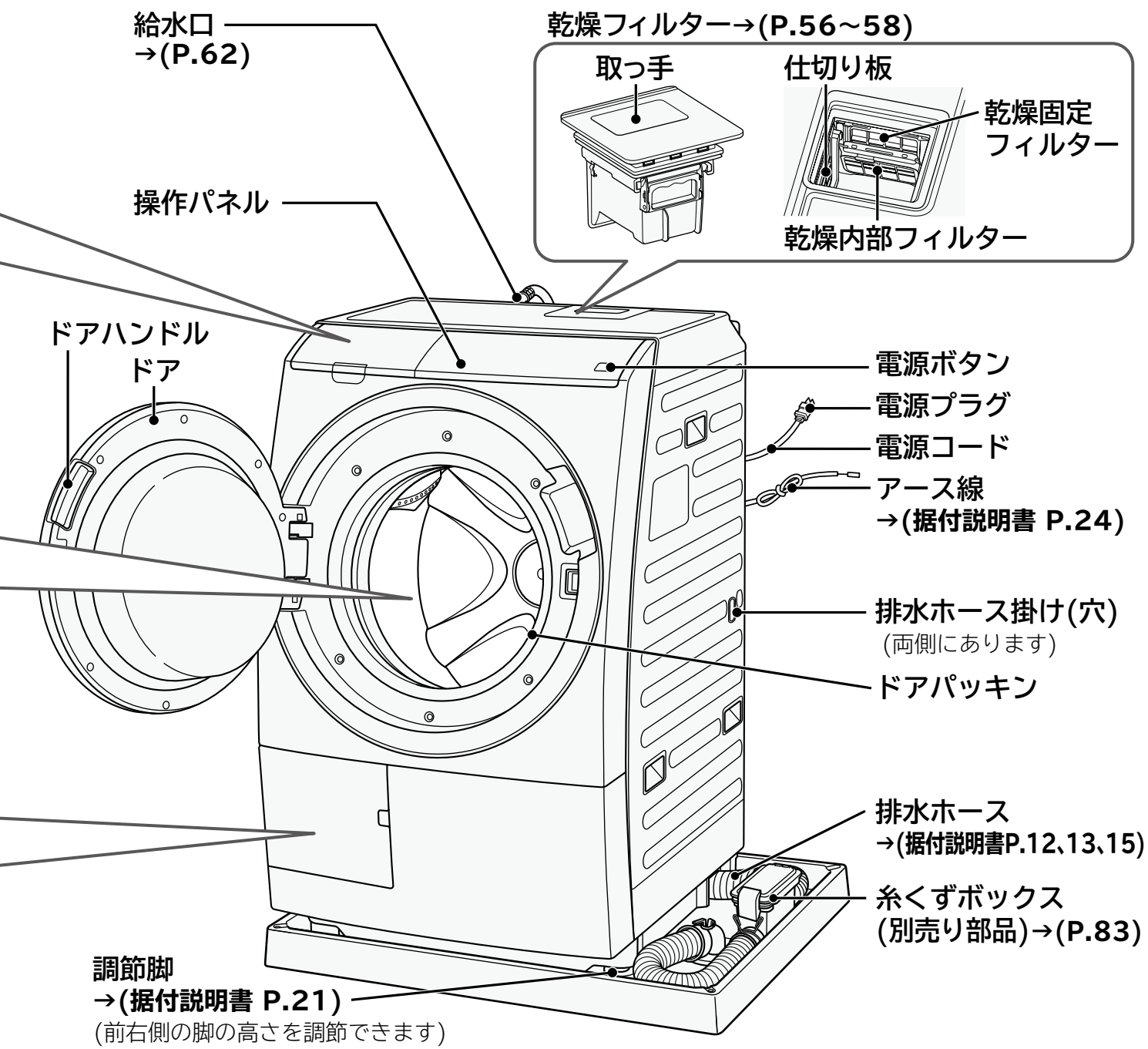
ドラム(洗濯・脱水槽)

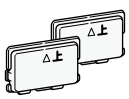
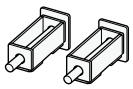


糸くずフィルター→(P.54、55)



付属品			
水栓(蛇口)との接続に使用します		排水ホースと排水口・排水トラップなどを接続する場合に使用します	排水口からの水はね、ニオイを防止するために使用します
ワンタッチつぎて **→(据付説明書 P.6)**  (1個)	給水ホース(約0.8m) **→(据付説明書 P.22)**  (1本)	排水ホース接続セット **→(据付説明書 P.14～18)** アダプター ホースフック Lパイプ  結束バンド 接着剤  (各1個)	排水トラップカバー **→(据付説明書 P.15、17、18)**  (1個)



	本体を水平に据え付けるときに使用します	輸送用ボルトを外したあとの穴ふさぎに使用します	輸送用ボルトの取り付け･取り外しのときに使用します	本体輸送時や据え付け時の槽固定に使用します	本体の水平を確認するときに使用します
	脚キャップ（高さ調整用）→(据付説明書 P.21) 6mm 3mm （各1個） 両面テープ （1枚）	カバー→(据付説明書 P.7)  （2個）	輸送用ボルト取り外しスパナ→(据付説明書 P.7)  （1個）	輸送用ボルト→(据付説明書 P.7)  （2個）	水準器 ※水準器は洗濯機専用です。 →(据付説明書 P.21)  （1個）

操作パネルのはたらき

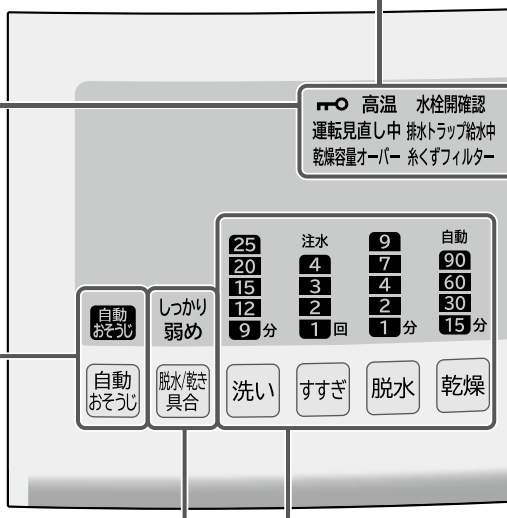
説明のために、すべての表示を点灯状態にしています。

お知らせ表示→(P.13、14、66、67)

水栓開確認	水栓が開いているか確認していただくため、電源を入れてから運転を開始するまでの間、点灯します。C01、C06のお知らせ表示されている間、点滅します。
ドア開閉確認	運転スタート時にドアが開いている場合、またはしっかり閉まっていないときに点滅します。
🔒	ドアがロックされている間、🔒が点灯または点滅します。
高温	ドラム内部が高温のとき点灯または点滅します。
乾燥フィルター	乾燥フィルターが目詰まりしたときや、「洗▶乾」または「乾燥」を10回運転するたびに点滅します。
糸くずフィルター	糸くずフィルターが正しく取り付けられていないときや、運転を15回行うたびに点灯します。
乾燥容量オーバー	乾燥する洗濯物の量が多すぎるときに点滅します。

運転状態情報表示(運転中の動作内容を表示します)

衣類片寄り直し中	ほぐし動作により、洗濯物の片寄りを見直しています。
運転見直し中	泡消し動作中、乾燥中の残時間を見直しています。
排水トラップ給水中	排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためています。点滅中は電源ボタンを押しても電源は切れません。(約3～12分後に電源が切れます)



自動おそうじを使う →(P.42)

脱水/乾き具合を調節する →(P.49)

運転内容を変える →(P.44～47)

コースを選ぶ →(P.28～41、64、65)

残時間表示の見かた

表示例

1時間30分の場合　あと約 1:30

45分の場合　あと約 45 分

10時間以上または洗濯物の量を計測している場合　あと約 - - -

表示の見かた(✳は点滅を表します)

表示例

洗剤 0.6 杯　洗剤量(0.6杯)表示

10 分　乾燥延長中 ※乾くまで運転を延長します。

000　ふんわりガード中

2 分　ほぐし脱水(ほぐし動作)中

20 15 12 9 分　洗い(20分)運転中(「洗い」ボタン上のランプ)

9 4 2 1 分　脱水(4分)運転中(「脱水」ボタン上のランプ)

運転見直し中　運転見直し中

※泡消し動作中、乾燥中の残時間を見直しています。

注水 4 2 1 回　すすぎ1運転中(「すすぎ」ボタン上のランプ)

自動 90 60 30 15 分　乾燥(自動)運転中(「乾燥」ボタン上のランプ)

排水トラップ給水中　排水トラップに水をためる動作中

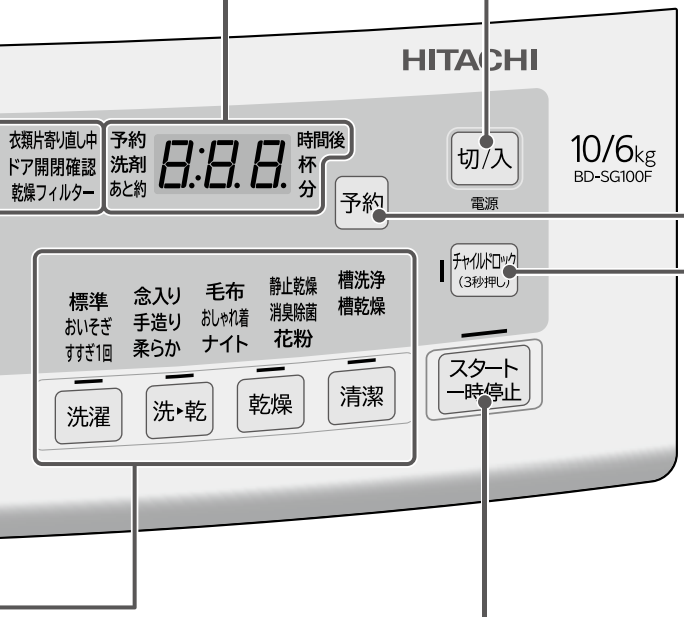
※運転中に電源ボタンを押した場合、または運転終了時に、排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためる場合があります。

洗剤量・残時間・予約時間・お知らせ表示 →(P.22、43、66、67)

●運転スタート後に洗剤量・残時間の目安が表示されます。
●「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
●運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。
例：C02、F01など

電　源

電源の入・切を行います。
電源を入れたあと、20分以内にスタートしないと、自動で電源が切れます。



スタート／一時停止

スタートや、一時停止を行います。
一時停止の状態で1時間以上放置すると、自動で電源が切れます。ただし、乾燥開始後は、一時停止の状態で15分以上放置すると、自動で電源が切れます。

チャイルドロックを設定する →(P.13)

予約運転をする →(P.43)

■ボタンを長押し操作することで設定を変更することができます。
例：[チャイルドロック(3秒押し)]を3秒以上押すと、チャイルドロックの設定・解除ができます。→(P.13)
ほかにも、3秒押し操作で設定・解除ができる機能があります。
便利な使いかた→**(P.48～53)**

操作パネルの点字表記について

目の不自由なかたのために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.86)

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🚫	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために(感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)


禁止

●電源コードを傷つけない
・傷つけない、加工しない　・無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
・加重をかけない、挟み込まない
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない


指示

●定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
●電源プラグは根元まで差し込む
●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る


プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く


アース線接続

●アース線を取り付ける
アース線を取り付けないと、漏電のとき感電することがあります。

本体の故障や事故を防ぐために(電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒するおそれ)


水場禁止

●浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない
感電または電気部品を傷めるおそれがあります。


禁止

●キャスター付きの設置台や、不安定な場所に据え付けない
運転中の振動で本体が移動したり、転倒してけがをするおそれがあります。

⚠警告

運転時の爆発や火災を防ぐために(油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)


禁止

●引火物や火気をドラム内に入れない、近づけない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどおよびそれらの付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこなど

●油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物
・樹脂(セルロース系)　・ポリプロピレン繊維の製品　・スポンジの入ったもの

●揮発性溶剤(灯油、ガソリン、ベンジン、シンナーなど)やカセイソーダを使って洗濯しない
それらの付着したものを洗濯しない

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために(感電・発火・火災のおそれ)


プラグを抜く

●本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する


分解禁止

●分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。


水ぬれ禁止

●本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

子どもの事故を防ぐために(ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれ)


禁止

●子どもをドラム内に入らせない
●操作に不慣れなかただけでは使わせない
●チャイルドロックが設定できます。→(P.13 チャイルドロックについて)


指示

●付属品の水準器や付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
水準器を誤って飲み込んだり、ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

●廃棄処理をするときは、ドアを取り外す
ねじを緩めてドアを取り外します。

ドラムへの巻き込まれを防ぐために(ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ)


接触禁止

●ドラムが完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
特に子どもには注意してください。

洗濯運転時の発泡を防ぐために(泡が多量に発生し、本体の故障・水漏れ・感電のおそれ)


指示

●洗剤は表示に従って適量を入れる→(P.22、23)

⚠注意

洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷を防ぐために

(ドラムのバランスがくずれて異常振動が発生し、洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出し、本体の転倒のおそれ)

異常振動が発生したときは自動で動作を停止しますが、ドラムが高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。


禁止

●防水性の衣類・繊維製品は、ドラムに絶対に入れない

防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水をしても衣類の中に水が溜まっています。そのまま脱水をすると、溜まった水が急激に移動し、回転バランスが崩れて異常振動が発生することがあります。異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損することがあります。
また、本体が転倒することもあります。

防水性・繊維製品の例

ウィンドブレーカー、おむつカバー、紙おむつ、雨ガッパ、釣具ウェア、スキーウェア、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いもの (洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください)

●洗濯物を詰め込んだネットだけで運転しない

異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない

異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

けが、やけどを防ぐために


禁止

●ロックされた状態のドアを無理に開けない
●運転中は乾燥フィルターを取り外ししない


接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない
●乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、ドラムやドア周辺の金属部、本体右上部、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない
●ドア取り付け金具の近くに手を置いたままドアを閉めない

ドアと本体の間に手や指を挟み、けがをするおそれがあります。

水漏れを防ぐために


指示

●洗濯・乾燥前は水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないか確認する

水栓(蛇口)のねじやワンタッチつぎての緩みや、さびの発生により水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓(蛇口)を閉じておく
●据え付け直後や移設直後など、水栓(蛇口)接続を変えたあとは、まず水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないか確認する

⚠注意

洗濯物の損傷を防ぐために


禁止

●ドアを閉めるときに洗濯物を挟まない


指示

●洗濯物のひもなどは結び、ファスナーやボタンはきちんと閉めてからドラムに入れる

けがや水漏れ、本体の損傷や故障を防ぐために


禁止

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
●50℃以上のお湯を使用しない
●給湯器とつながない
瞬間的に50℃以上の温水が給水され、部品の故障や水漏れにより思わぬ被害を招くことがあります。
●粉石けん(天然油脂)は使用しない
●ドアパッキンへぞうきんなどをかけない
●洗濯物を出し入れするときは、ドアパッキンに無理な力を加えない
●ドアはゆっくり開け閉めする
●糸くずフィルターは取り付けて運転し、運転中は外さない
●糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した状態で使用しない
●ドアにぶらさがったり、無理な力を加えない
●お洗濯キャップ(別売り)は、洗濯の「柔らか」コース、「洗▸乾」「乾燥」「清潔」運転では使用しない
お洗濯キャップが熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、本体が破損するおそれがあります。
●ドアを閉めるときは洗濯物を挟まない
●硬貨やヘアピン、つまようじなどの先のとがったものなどをドラムに入れない
洗濯物のポケットの中なども確認して、ある場合は取り除いてからドラムに入れてください。
●直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない
本体内部の温度が異常に高くなって故障したり、外観が変形・変色するおそれがあります。


指示

●運転中は洗剤ケースふたを閉める
●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に、液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたときは、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になります。
●別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレー→(P.82)を設置する
床面を結露による水滴から守るときに、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。
●断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓(蛇口)を閉めて洗濯「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓(蛇口)を開く
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって本体が破損し、水漏れやけがのおそれがあります。
●排水口が掃除できるように本体を設置し、糸くずフィルター、排水口(排水トラップ)は定期的にお手入れする→(P.54、55、63)
排水口が詰まってしまうと、水漏れの原因になります。
●洗剤ケースと洗剤ケース周辺は、週1回を目安にお手入れする→(P.59、60)
液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になり、けがをするおそれがあります。
●使用する前に、ドアパッキン周辺や裏側に糸くずなど異物が付着していないことを確認する
ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。

使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

●運転中は電源プラグを抜かない
(本体の故障のおそれ)
「一時停止」ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。

●本体にテレビやラジオを近づけない
(画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ)
運転中の本体の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の本体から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。

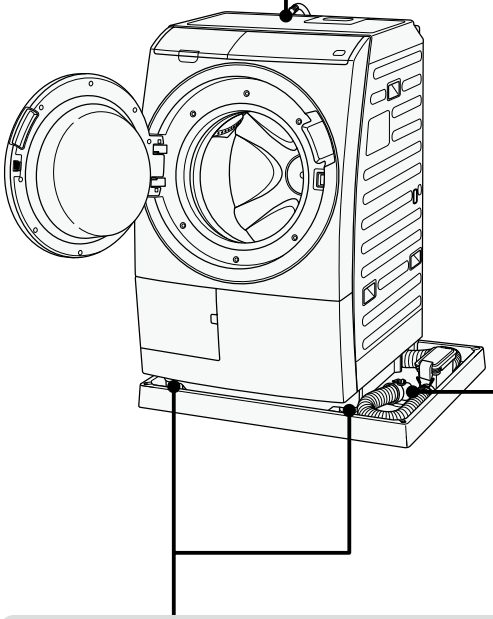
●洗濯物を入れ過ぎない
(洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ)
(洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ)

●小物類は洗濯ネットに入れて運転する
(靴下やハンカチなどの小物類がドラムの隙間や内部に入り込むおそれ)

●乾燥運転中は十分に換気をする
(換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ)

据え付け状態の確認

次のような問題を防ぐため、確認をしてください。
解決しないときはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

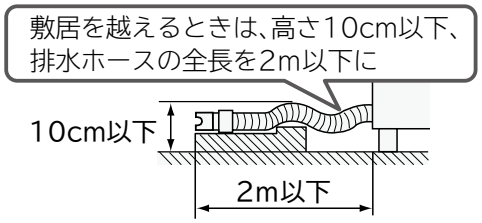


水漏れを防ぐ

●水栓(蛇口)の接続は、付属品のワンタッチつぎて**→(P.4)**を使用していますか？
●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
●給水ホースが回らないように片手で押さえ、つぎてが上下にぐらつかないところまでユニオンナットを回す。さらに、ユニオンナットを約90°回し、しっかり締め付ける **→(据付説明書 P.22)**
●水栓(蛇口)にさびの発生はありませんか？

排水異常を防ぐ

●排水ホースの高さは、10cm以下になっていますか？
●排水ホースが、排水口に取り付けられていますか？**→(据付説明書 P.15)**



脱水時の停止・異常音・振動を防ぐ

●本体が水平に設置されていますか？
●水準器の気泡が円の中に入っていますか？
→(据付説明書 P.21)

排水時の停止を防ぐ(お知らせ表示C02、C18の表示)

●排水口が掃除できるように設置されていますか？排水口・排水トラップは月１回を目安にお手入れをしてください**→(P.63)**
●排水口に糸くずが詰まりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス**→(P.83)**をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

ドアの開閉について

安全のため、運転が終了するまでドアが開かないようにロックされます。

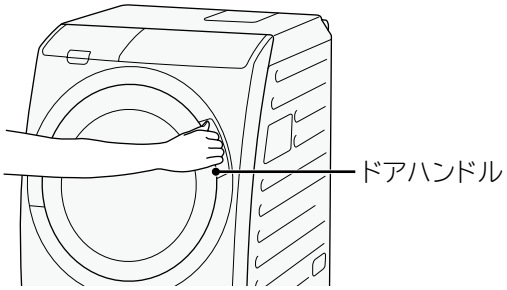
- ドアをしっかり閉めてから「スタート」ボタンを押してください。
- ドアにぶらさがったり、無理な力を加えたりしないでください。
  本体の故障や水漏れの原因になります。

ドアの開けかた・閉めかた（チャイルドロックされていないとき）

ドアの開けかた

ドアハンドルを引いて開けます。

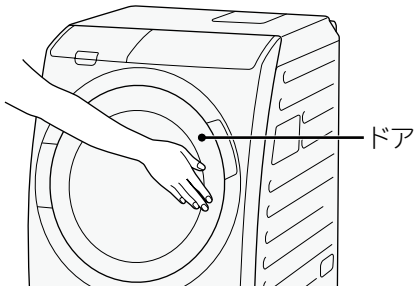
ドアの周囲はドアパッキンで気密を確保しているため、はり付きによりドアが開きにくい場合があります。



ドアの閉めかた

ドアの中央右側を押してしっかり閉めてください。

パッキンの反力により、ドアが閉まりにくい場合があります。



チャイルドロックについて

子どもが勝手にドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないようにするため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にドアをロックして、開けられないようにすることができます。

1 ドアを閉め、 切/入 を押し、電源を入れる

2

設定するとき

チャイルドロック（3秒押し）を「ピッ」とブザーが鳴るまで3秒以上押す

と チャイルドロック（3秒押し） が点灯し、チャイルドロックが設定されます。

設定を解除するとき

チャイルドロック（3秒押し）を「ピー」とブザーが鳴るまで3秒以上押す

と チャイルドロック（3秒押し） が消灯し、チャイルドロックが解除されます。

チャイルドロックが設定されたままで運転を終了して、電源が切れていても、チャイルドロックは設定されたままになっており、ドアは開けられません。ドアを開けるには、電源を入れて設定を解除してください。

ドアの開閉について　つづき

ドアのロックを解除する

電源が「切」のとき

電源ボタンを押して電源を入れます。

・運転中に電源を切ったり、停電があったりすると、ドアがロックされたままになります。
・ドラム内部が高温の場合は、冷却運転終了後(1～15分後)にドアのロックが解除されます。
・ と チャイルドロック(3秒押し) が点灯しているときは、チャイルドロックが設定されています。
チャイルドロック(3秒押し) を3秒以上押して、チャイルドロックを解除してください。

洗濯から乾燥運転中にドアを開けるとき

1 **スタート 一時停止 を押し、一時停止させる**

ドラム内部が高温の場合、「**高温**」が点灯または点滅します。

2 **ドラムの回転が止まったらドアを開ける**

高温 (消灯)　ドアのロックが解除され、ドアを開けることができます。

3 **ドアを閉め、 スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる**

● が点灯してドアがロックされ、運転が始まります。
●しっかりドアを閉めないと、ドアがロックされず、危険防止のため運転が始まりません。
●無理にドアを開けると、ドアが破損するおそれがあります。

運転中に一時停止したとき

ドアが開けられる水位以上に、ドラム内に水が残っているときは、次の手順で排水してからドアを開けてください。

1 **一度 切/入 を押し、電源を切り、再度 切/入 を押し、電源を入れる**

2 **1** 洗濯 **を押し、「標準」コースを選ぶ　2** 脱水 **を押す** ※「4」分のLEDが点灯します。

3
1 スタート 一時停止 **を押し、排水する**
2 ドラムが回り始めたら、 スタート 一時停止 **を押し、一時停止させる**
3 が消灯したらドアを開ける

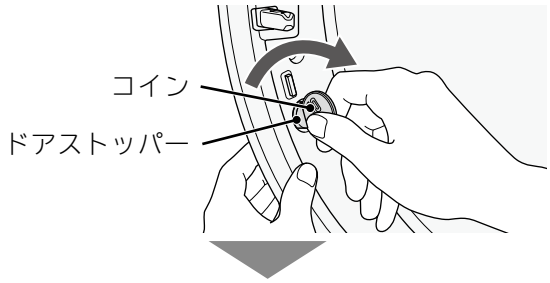
閉じ込め防止機能について

子どもがドラム内に閉じ込められないようにするため、ドアを閉められないようにすることができます。

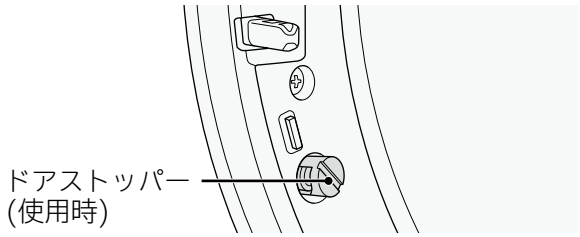
閉じ込め防止機能の設定のしかた

1 ドアハンドルを引いて、ドアを開ける

2 コインなどでドアストッパーを「カチッ」と音がするまで右に回す



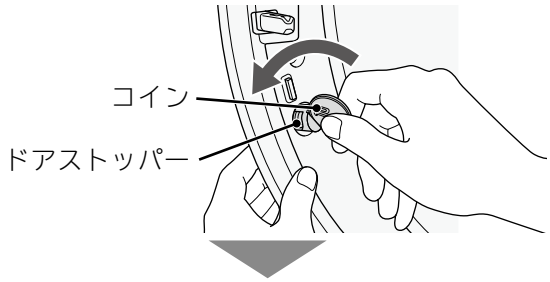
ドアストッパーが飛び出し、固定されます。



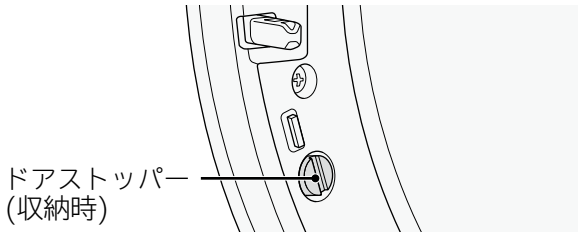
閉じ込め防止機能の解除のしかた

1 ドアハンドルを引いて、ドアを開ける

2 コインなどでドアストッパーを左に回し、元に戻す



ドアストッパーが元の位置に戻ります。



運転するときは、ドアストッパーが収納されていることを確認する
飛び出したままドアを無理に閉めると、故障の原因になります。

お洗濯の基本の3ステップ

お洗濯の基本的な流れを説明します。

1 準備する

洗濯物の確認と準備→**(P.18)**

❶水栓(蛇口)を開ける

❷洗濯物を入れ、ドアを閉める

防水性の衣類などは入れない
→(P.10)

❸ 切/入 **を押し、電源を入れる**



2 コースを選ぶ

洗濯 、洗▸乾 、乾燥 、清潔 の
いずれかを押しコースを選ぶ



運転コースの選びかた→(P.28)

[標　　準]コース
[おいそぎ]コース
[すすぎ1回]コース
[念 入 り]コース
[手 造 り]コース
[柔 ら か]コース
[毛　　布]コース
[おしゃれ着]コース
[ナ イ ト]コース
[静止乾燥]コース
[消臭除菌]コース
[花　　粉]コース

運転コースを選んだあと、各機能の設定・解除ができます。お好みに合わせて設定してください。**→(P.29)**

3 スタートする

1 スタート ー時停止 **を押し、洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる→(P.22)**

表示されている洗剤量(目安)に従って、
洗剤などを投入口に入れる

運転中・・・

2運転終了後、洗濯物を取り出す

3お手入れをする

毎回のお手入れ→(P.54～57)
(糸くずフィルター、乾燥フィルターなど)

そのほかのお手入れ→**(P.58～63)**

[槽洗浄]コース→**(P.64、65)**

[槽乾燥]コース→**(P.64、65)**



洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などの原因になります。

●次のような取扱絵表示が付いているもの


(家庭での洗濯禁止)表示


(石油系溶剤によるドライクリーニングができる)表示

●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
●ネクタイ、スーツ、コート
ただし、「消臭除菌」コースは使用できます。→(P.40)
●和服、和装小物製品
●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
●シルク製品
●ベルベットなどのパイル地製品
●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

異常振動による本体の故障、けが、洗濯物の破れなどの原因になります。

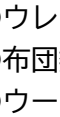
●防水性製品 →(P.10)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
●玄関マット、ラグマット、敷物
・裏面にゴムが付いているもの
・厚手のもの　・毛足の長いもの
●カーペット
●座布団や枕、クッションなど
●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
●ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などの原因になります。

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
●布団類などわたを使用した製品
●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
素材によっては「静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。→(P.39)
●タイツ
●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
●濃い色のプリントもの

●次のような取扱絵表示が付いているもの


パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる
素材によっては「静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。→(P.39)


つり干しがよい


アイロンは、低温で掛けるのがよい


アイロン掛けはできない


「タンブル乾燥禁止」などの注意表示

油などの酸化熱による自然発火や引火の原因になります。

●油が付着したもの
植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物や樹脂(セルロース系)などが付着したもの
●ポリプロピレン繊維の製品

乾燥フィルターが目詰まりする原因になります。

のり付けしたもの

洗濯物の準備

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

ポケットの中のものを取り出す		硬貨やヘアピン、つまようじなどの先のとがったものなどを取り除いてください。 洗濯物のポケットの中なども確認してください。 洗濯物の傷みや本体の故障の原因になります。
衣類のひもなどは結んで、ファスナーやボタンは閉める		衣類のひもなどは結び、ファスナーやボタンは閉めてください。 洗濯物の絡みや傷みの原因になります。 ひもが槽内の穴に入って抜けなくなり、本体の故障の原因になります。
しみは早めに落とす(えり、そで口などの脂汚れ)		しみやひどい汚れは早めに処理してください。 時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。 洗濯前に部分洗いなどで処理しておくと、より効果的です。 えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液を付けて、ブラシで一定方向にこすってください。
大きなゴミなどを取り除く		大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。 本体内部にゴミや異物が詰まり、本体の故障の原因になります。
毛玉がつきやすい衣類は裏返しする		毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。 洗濯物どうしの摩擦は、洗濯物の傷みの原因になります。

洗濯物を仕分ける

色落ちなどを防止するために、分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物	●白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当てて、洗濯物からタオルに色移りしないか確認してください。 色移りがあった場合は、洗濯しないでください。 ●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2、3枚まとめて洗ってください。 ●色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。
糸くずが気になる洗濯物	●タオル・バスタオル・フリースなどは分けて洗ってください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物、ストッキングなどは、市販の糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗ってください。
デリケートな洗濯物・小物類	●レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗ってください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗ってください。 ●靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて洗ってください。

洗濯物の量と重さの目安

運転コースによって、洗濯・乾燥できる量と重さが異なります。→(P.28)
量と重さの目安に従って、洗濯物をドラムに入れてください。

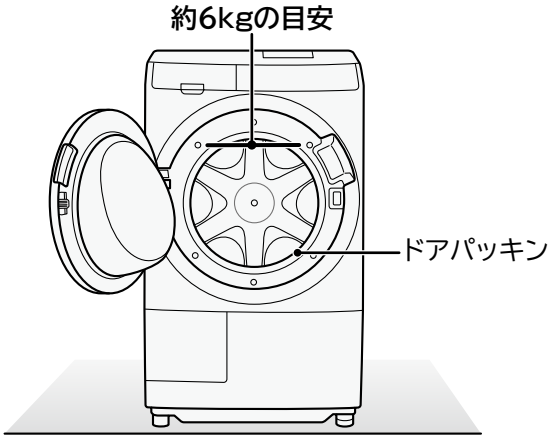
衣類別の重さの目安

洗濯物の重さを確認するための目安です。
洗濯物の素材や大きさにより、実際の重さは異なります。

	肌着類　シャツ・ズボン類　タオル・寝具類
50g	ブリーフ　靴下
100g	肌着　タオル
200g	ワイシャツ
300g	バスタオル
400g	パンツ　スカート　パジャマ上下
500g	シーツ

洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電機工業会・自主基準によるものです。

洗濯物をドラムに入れた時の目安



洗濯物の片寄りを防ぐ

脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。自動で修正できない場合は、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物をドラムの中に入れるときは	●重いものが片寄らないように、洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 ●洗濯物をバランスリングよりも奥に入れてください。 
洗濯ネットを使うときは	●洗濯ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。汚れ落ちがわるくなったり、スムーズに脱水できなくなる場合があります。 ●洗濯ネットのファスナーは閉めてください。洗濯物を傷める場合があります。 ●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しないでください。異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。
大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は	●大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。一つだけで洗濯しないでください。ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗ってください。  ●先にドラムに入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

洗剤や柔軟剤の使いかた

洗剤や柔軟剤は、手順に従い、適量を投入口に入れてください。

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

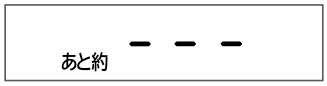
洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉める

2 電源を入れ、運転するコースを選び、スタート 一時停止 を押す

ドラムが回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「おしゃれ着」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されません。



洗濯物の量測定中の表示

洗濯物の量に合わせた洗剤量(目安)が表示されます。



洗剤量(目安)表示例：洗剤0.9杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。



運転時間(目安)表示例：1時間30分

洗剤・漂白剤投入口への給水が始まります。

洗剤量の表示から約1分後に給水が始まります。

洗剤量(目安)の再表示

洗い終了までの間に 洗い を押す



(押している間、洗剤量が表示されます)

3 右表を参考に洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる

洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた→(P.24)

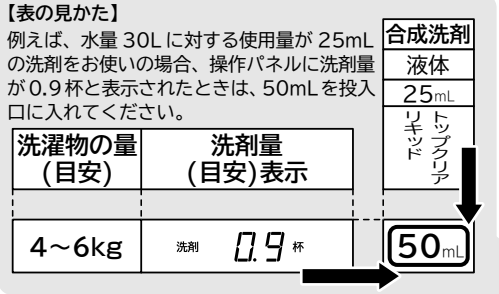
点滅しているコースボタン(洗濯 ・ 洗・乾)を押すと、すぐに給水を開始します。

約1分以内に洗剤を入れられない場合は、「一時停止」ボタンを押し、洗剤を入れたあと、再度「スタート」ボタンを押して運転を再開させてください。

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

【表の見かた】

例えば、水量 30L に対する使用量が 25mL の洗剤をお使いの場合、操作パネルに洗剤量が 0.9 杯と表示されたときは、50mL を投入口に入れてください。



洗剤量(目安)表示が表示される

洗濯物の量 (目安)	洗剤量(目安) 表示
6～10kg	洗剤 1.0 杯
4～6kg	洗剤 0.9 杯
2～4kg	洗剤 0.7 杯
1～2kg	洗剤 0.6 杯
～1kg	洗剤 0.3 杯

洗剤および洗濯物の量

- ●洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- ●洗剤によっては、泡が発生しやすいものもあるため、違う洗剤をご使用いただくか、洗剤量(目安)表示より洗剤を少なめに入れてご使用ください。
- ●香りの強い柔軟剤を使用すると、洗濯終了後にドラムのにおいが気になる場合があります。
- ●表の洗濯物の量は、JIS（日本産業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
  洗濯物の量は、最大洗濯容量の7～8割が適当です。

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量を確認し、操作パネルに表示された洗剤量(目安)表示に従って、適量を投入口に入れてください。

※ おしゃれ着コースでは、液体中性洗剤(毛・絹用)を使用してください。　（2020年10月現在）

合成洗剤							石けん(天然油脂)	漂白剤		柔軟剤			
粉末			液体			液体中性	液体	濃縮	普通	濃縮		普通	
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)													
18g	30g	36g	10mL	25mL	30mL	40mL	45mL	20mL	40mL	7mL	10mL	16mL	20mL
アタック	トッププラチナクリア	アリエール	アタックZERO ナノックス	トップクリアリキッド アタック	アリエール	おしゃれ着用洗剤※ エマール・アクロン	液体石けん（ミヨシ）	ワイドハイター EXパワー ブライトSTRONG	手間なしブライト ワイドハイター	ふんわりソフラン	ハミングファイン ソフラン	レノア	ハミング
42g	66g	80g	22mL	55mL	66mL	40mL	45mL	20mL	40mL	15mL	22mL	35mL	44mL
38g	60g	73g	20mL	50mL	60mL	37mL	42mL	15mL	30mL	14mL	20mL	32mL	40mL
30g	48g	58g	16mL	40mL	48mL	27mL	30mL	13mL	25mL	11mL	16mL	26mL	32mL
26g	42g	51g	14mL	35mL	42mL	25mL	28mL	12mL	23mL	10mL	14mL	22mL	28mL
14g	24g	29g	8mL	20mL	24mL	20mL	23mL	10mL	20mL	6mL	8mL	13mL	16mL

●使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤・石けんの容器に記載してある「使用量の目安」や「使用上の注意」をよくご覧になり、正しく使用してください。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なります。
●縦型式洗濯機とドラム式の使用量は異なりますので、ご注意ください。

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

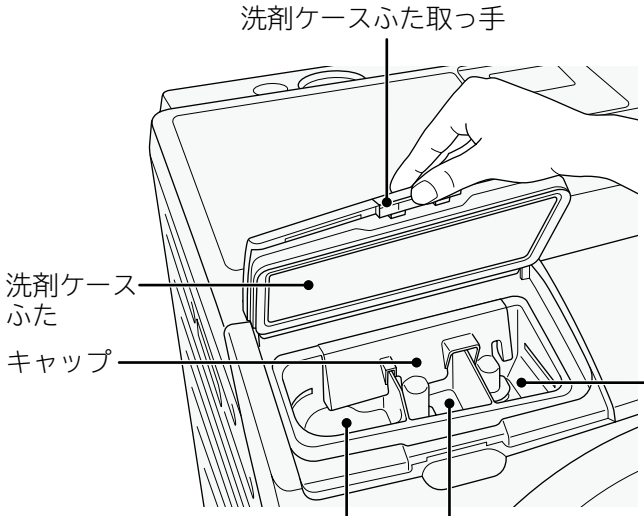
洗剤や柔軟剤の使いかた　つづき

洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた

指定の投入口に正しく入れてください。
洗剤量(目安)表示に従って入れてください。

洗剤ケース

洗剤ケースふた取っ手を持ち上げ、洗剤ケースふたを開けてください。
洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れた後は、洗剤ケースふた取っ手が「カチッ」と音がするまで閉めてください。



柔軟剤

- ●液面が「これ以下」(最大70mL以下)の位置を超えないようにしてください。超えて入れると、柔軟剤がすぐに流れ出て洗濯物の変色や黒ずみの原因になります。
- ●流れにくいものは、同量の水でよく溶かしてから入れてください。
- ●柔軟剤を入れたまま長時間放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ●サイホン構造のため、わずかに水が残ります。異常ではありません。
- ●分離したり固化した柔軟剤は使用しないでください。洗剤ケースに残水する原因になります。

粉末(合成洗剤・漂白剤)

- ●粉石けん(天然油脂)は使用しないでください。溶けにくく、詰まって水漏れ、故障の原因になります。

洗剤残りを防ぐために

- ●洗剤ケースがぬれている場合は、乾いた布でふいてください。
- ●溶けにくい洗剤は、十分に水で溶かしてから入れてください。
- ●固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。

液体(合成洗剤・漂白剤)

- ●液面が「これ以下」(最大70mL以下)の位置を超えないようにしてください。超えて入れると、液体がすぐに流れ出て洗濯物の変色や黒ずみの原因になります。
- ●サイホン構造のため、わずかに水が残ります。異常ではありません。
- ●「槽洗浄」コース以外では、塩素系漂白剤は使用しないでください。

洗濯・脱水槽に直接入れて使えるもの

- ●ジェルボール型洗剤
- ●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤
- ●ビーズ仕上剤
- ●洗濯のり→**(P.27)**

洗濯機では使えないもの

- ●重曹
  故障の原因になります。
- ●粉石けん(天然油脂)

漂白剤の種類

使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物に使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

使用する前に漂白剤の容器に記載してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

洗剤や柔軟剤の使いかた　つづき

黒ずみ・黄ばみの原因

・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちがわるくなります。
・柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。

黒ずみ・黄ばみを落としたいときは、下記をお試しください。

【ご注意】
洗濯物を傷める場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。
状態によっては完全に直せない場合があります。
・３倍濃度の洗剤液に一晩つけ置きしたあと、洗濯してください。
・白物は塩素系漂白剤または還元型漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。

お願い
●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に、洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着した場合は、湿った布ですぐにふき取ってください。
さびの発生や、破損の原因になります。
●運転中は洗剤ケースのふたを開けないでください。
水が飛び散るおそれがあります。
●洗剤ケースふたを無理に閉めないでください。
破損するおそれがあります。

洗濯のりの使いかた

使用できる洗濯のり

使用できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限ります。

●洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。
ドラム式は、水の使用量が少ないため、若干硬めに仕上がる場合があります。
気になる場合は、少なめに入れてください。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因になります。使用する前に成分表示を確認してください。

●PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。
十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

●のり付けした洗濯物は、乾燥運転をさせないでください。

のり付け運転の手順

準備

❶ 切/入 **を押し、電源を入れ、脱水「1分」を設定して運転する→(P.45)**
ドラム内に約3L以上の水が入っている状態でスタートすると、ドラム内の水が排水されます。
洗濯のりを入れる前に、脱水運転を行ってください。(脱水終了後は、電源が切れます)

❷ 切/入 **を押し、電源を入れる**

❸ **洗濯のりを1L程度の水で薄め、ドラムに直接入れる**

❹ **のり付けする洗濯物(1.5kg以下)を入れ、ドアを閉める**

のり付けできる洗濯物は、1.5kg以下です。洗濯物の量と重さの目安→(P.20)

1 洗濯 **を押し、「標準」コースを選び、洗い「9分」、脱水「1分」を設定する**

2 スタート 一時停止 **を押す**

3 **運転が終了したら、洗濯物を取り出し、ドアを閉める**

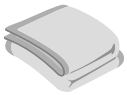
4 のり付け後、ドラムに付いたのりを洗う
切/入 **を押し、電源を入れる**

5 洗濯 **を押し、「念入り」コースを選び、自動おそうじを設定する**
※洗剤、洗濯物は入れないでください。

6 スタート 一時停止 **を押す**

7 **運転終了後、糸くずフィルターをお手入れする→(P.54、55)**

運転コースの選びかた

洗いかたと洗濯物の種類			コース	洗濯・乾燥できる最大容量		
				洗濯	洗▸乾	乾燥
普段の洗濯物を洗う	・パジャマ ・肌着など		標準 →(P.30)	10kg	6kg	6kg
軽い汚れを短時間に洗濯・乾燥する	・パジャマ ・肌着など		おいそぎ →(P.30)	6kg	6kg	–
すすぎ1回の専用洗剤で洗う	・ワイシャツ ・パジャマなど		すすぎ1回 →(P.30)	10kg	6kg	–
汚れが多いときや厚手の衣類を洗う	・トレーナー ・靴下など		念入り →(P.30)	10kg	6kg	6kg
自分でコースを造る	・普段の洗濯物		手造り →(P.30)	10kg	6kg	–
タオルなどを風合いよく洗う	・タオルなど		柔らか →(P.31)	4.5kg	–	–
毛布や掛け布団などを洗う	・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベットパッドなど		毛布 →(P.32)	毛布 4.7kg 掛け布団 1kg 肌掛け布団 0.5kg	毛布 3kg	毛布 3kg
Ⓟ表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う	・スカート ・セーターなど		おしゃれ着 →(P.36)	3kg	–	–
静かに運転する	・普段の洗濯物		ナイト →(P.38)	–	4.5kg	4.5kg
ドライマークの付いた衣類や靴などを乾燥する	・スカート ・セーター ・靴など		静止乾燥 →(P.39)	–	–	0.4kg
温風を吹きつけて消臭・除菌する	・スーツ ・ぬいぐるみなど		消臭除菌 →(P.40)	–	–	1kg
風を吹きつけて花粉を落とす	・肌着類 ・タオルなど		花粉 →(P.40)	–	–	2kg

組み合わせ可能な機能(運転内容)		
洗いかたに関する機能	そのほかの機能	
脱水/乾き具合 →(P.49)	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)
脱水/乾き具合 →(P.49)	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)
脱水/乾き具合 →(P.49)	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)
脱水/乾き具合 →(P.49)	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)
脱水/乾き具合 →(P.49)	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)
	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)
		予約 →(P.43)
脱水/乾き具合 →(P.49)	自動おそうじ →(P.42)	予約 →(P.43)

脱水/乾き具合　脱水/乾き具合を調節することができます。

自動おそうじ　洗濯・脱水槽の見えない部分の汚れを水道水を使用して自動で洗い流し、黒カビを抑えて除菌します。

標準コース・おいそぎコース・すすぎ１回コース・念入りコース

普段のお洗濯を洗濯のみ、洗濯～乾燥までを行うコースです。
軽い汚れを短時間に洗濯・乾燥したいときは、「おいそぎ」コース、すすぎ1回専用洗剤で洗濯・乾燥したいときは、「すすぎ1回」コース、汚れが多いときは、「念入り」コースをおすすめします。

手順

洗濯物の確認と準備→(P.18)

1

1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる

2

洗濯 または 洗・乾 を押し、「標準」、「おいそぎ」、「すすぎ1回」、「念入り」コースのいずれかのコースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.29)
お好みの設定で運転する→(P.44～47)

3

1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

手造りコース(自分でコースを造る)

お好みの運転内容を、変更して記憶させることができます。
工場出荷時の初期設定は、洗濯「標準」コースが設定されています。

手順

洗濯物の確認と準備→(P.18)

1

1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる

2

洗濯 または 洗・乾 を押し、「手造り」コースを選ぶ

洗い すすぎ 脱水 乾燥 を押し、お好みの運転内容を設定する

→(P.44～47)
組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.29)

3

1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

柔らかコース

タオルなどを風合いよく洗います。

手順

洗濯物の確認と準備→(P.18)

1 1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる

2 洗濯 を押し、「柔らか」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.29)
お好みの設定で運転する→(P.44～47)

3 1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

毛布コース

毛布など大物の洗濯物を傷めず洗い上げます。
洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップが必要になる場合があります。
取扱絵表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。
毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを「洗濯」「洗▸乾」運転するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。洗濯物を傷める場合があります。

「洗▸乾」「乾燥」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

毛布

容量	お洗濯キャップ
［洗濯］3～4.7kg	**使用する**
［洗濯］3kg以下	**必要に応じて使用する**
［洗▸乾］［乾燥］3kg以下	**使用できない**

掛け布団（洗濯～乾燥および乾燥はできません）

容量	お洗濯キャップ
［洗濯］掛け布団1kg以下	**使用する**
肌掛け布団0.5kg以下	**使用する**

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。
その場合は、保証の対象外になります。(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

洗濯できるもの、乾燥できるもの

取扱絵表示　または があるもの

使用する洗剤　**液体合成洗剤または液体中性洗剤**
使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

毛布

素材　**化繊**（ポリエステル、アクリル）**または綿**

容量　**［洗濯］4.7kg以下**
ダブルサイズ：1枚まで
シングルサイズ：3枚まで
［洗▸乾・乾燥］3kg以下
ダブルサイズ：1枚まで
シングルサイズ：1枚まで
※サイズの目安
ダブルサイズ：幅180cm×長さ230cm
シングルサイズ：幅146cm×長さ203cm

掛け布団(洗濯～乾燥および乾燥はできません)

素材　**詰め物素材が化繊（ポリエステル）または羽毛**

容量　**［洗濯］1kg以下**
(掛け布団)
シングルサイズ：1枚まで
［洗濯］0.5kg以下
(肌掛け布団)
シングルサイズ：1枚まで
※サイズの目安
シングルサイズ：幅150cm×長さ210cm

洗濯できないもの、乾燥できないもの

毛布

素材
- **羊毛**（ウール）**やカシミヤ素材のもの**
- **電気毛布**
  洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。
- **異なる素材・大きさのもの**
  (2枚以上の場合)

掛け布団

素材
- **詰め物素材が羊毛**（ウール）**のもの**
- **詰め物素材がポリエステル100%のもの**は乾燥はできません。
- **カバー素材が絹のもの**
- **カバー素材が防水性のもの**

運転動作（「洗濯」「洗▸乾」）

洗い
ドラムを回転させながら洗濯液を循環させます。

▶

すすぎ3回
排水・脱水・給水しながら水を入れ替えてすすぎます。

▶

排水・脱水
排水して、脱水します。

▶

乾燥
(「洗▸乾」運転の場合のみ)
ドラムを回して乾燥します。

手順

1 **1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる**

2 **洗濯 , 洗▸乾 , 乾燥 を押し、「毛布」コースを選ぶ**

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.29)
お好みの設定で運転する→(P.44～47)

3 **1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる**

洗剤量(目安)表示は0.5杯になります。
粉末洗剤は使用しないでください。
※ 乾燥 は洗剤・柔軟剤は使用しません。

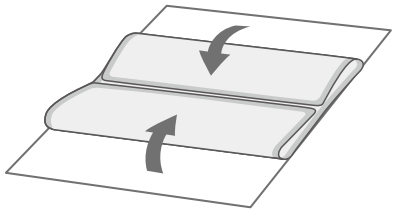
2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるときは、毛布を折り返し、乾燥「毛布」コースで再度乾燥させてください。

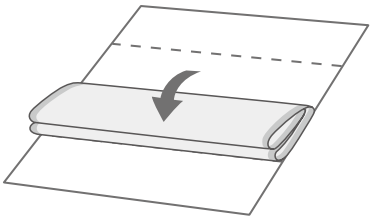
毛布コース　つづき

毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

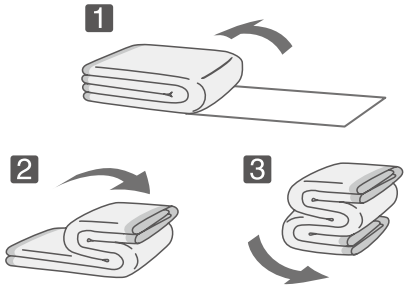
1 両端を内側に折る



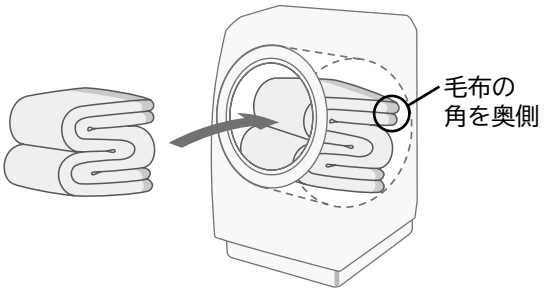
2 さらに2つに折る



3 びょうぶ折り(4つ折り)にする



4 毛布の角を奥側にして、ドラムに入れる

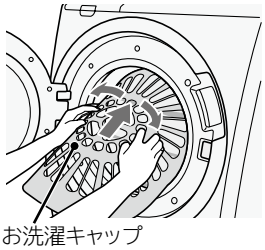


※別売りのお洗濯キャップの取り付けかたは→(P.35)

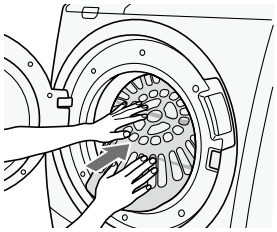
毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

お洗濯キャップの取り付けかた

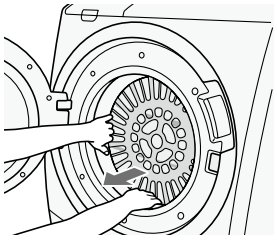
1 **お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する**


お洗濯キャップ

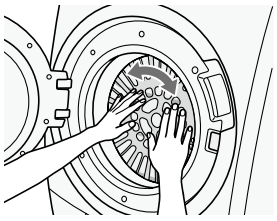
2 **図のように、お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む**



3 **お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる**

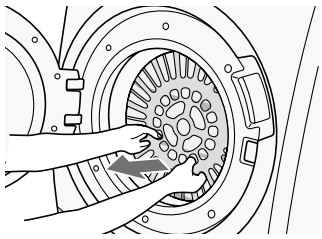


4 **すべてドラムに入っているか確認する**
お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する

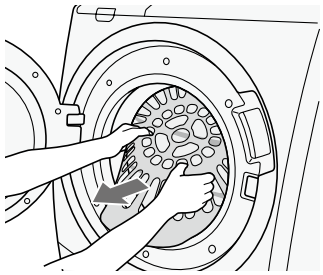


お洗濯キャップの取り外しかた

1 **お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる**



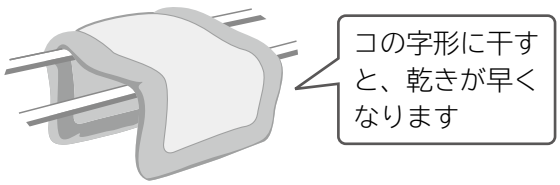
2 **下側が外れたら、手前に引き出す**



お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。

毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



●毛布　：湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
●掛け布団　：時々裏返すと乾きやすくなります。
　また、詰め物をつまんでほぐすとふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団：詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
　羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。

おしゃれ着コース

ドラムをほとんど回転させずに、洗濯物をやさしく洗い上げます。
また、「脱水」のみの設定もできます。

Ⓟ表示の衣類は、「おしゃれ着」コース以外で運転すると洗濯物を傷める場合があります。

洗濯できるもの	洗濯できないもの
取扱絵表示 Ⓟ Ⓟ 上記の取扱絵表示があっても、洗えないものがあります。 **→(P.18)** ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類 スーツ、ジャケット(ウォッシャブル)、スラックス、スカート、学生服類 ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類  **容量** **3kg以下** **使用する洗剤** **おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用)** 液体洗剤以外は使用しないでください。 粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。	**取扱絵表示** Ⓕ Ⓕ 表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

●お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。
●おしゃれ着コースで洗濯できるもの以外は洗わないでください。
脱水中に振動が大きくなり、運転が止まる場合があります。
●衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、脱水ムラが生じる場合があります。

運転動作

洗い
ドラムが回転する時間より、停止時間を長くして、衣類のダメージを抑えて洗います。

▶

すすぎ(注水すすぎ)
排水・脱水し、間欠的に給水しながらドラムを回転させてすすぎます。

▶

排水・脱水
排水して、弱めに脱水します。

手順

洗濯物の量と重さの目安→(P.20)

1 1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる

2 洗濯 を押し、「おしゃれ着」コースを選ぶ

お好みの設定で運転する→(P.44～47)

洗い時間は、「9分」と「なし(表示を消す)」が設定できます。

3 1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗剤量(目安)表示は0.7杯になります。
粉末洗剤は使用しないでください。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

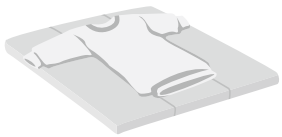
衣類の干しかた

シャツやスラックスなどは、しわを伸ばし形を整えて
ハンガーにかけて干してください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。

ニットなどは、形を整えて平干ししてください。

平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると
形くずれが防げます。



衣類が縮んだとき

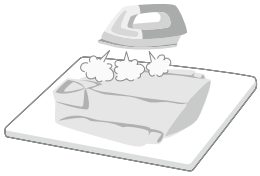
縮んだとき

素材、織りかた、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものもあります。
取扱絵表示、素材表示を確認してください。

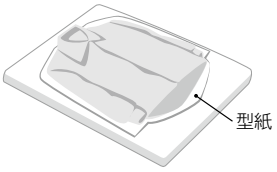
縮みや形くずれの直しかた

ウールは縮みやすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻ることがあります。
洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせて
スチームをかけ形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、
洗濯前に取っておいた型紙に合わせ
て元の形に伸ばし、形を整えます。



ナイトコース

静かに運転するため、夜間のお洗濯におすすめです。

手順

洗濯物の確認と準備→(P.18)

1 1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる

2 洗▸乾 または 乾燥 を押し、「ナイト」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.29)
お好みの設定で運転する→(P.44～47)

3 1 スタートボタンを押し、(「洗▸乾」運転時)表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

静止乾燥コース

ドラムの回転とヒータを止めて風で乾かします。
干したあとに湿りがある場合や、Ⓟ表示の衣類、靴などを乾燥したいときに使用してください。

乾燥できるもの	乾燥できないもの
素材 ウール、ポリエステル、混紡 ●セーター、カーディガン ●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート ●学生服、セーラー服 ●靴やスリッパ	**素材** ●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの
容量 **0.4kg以下 (洗濯物の量は1枚)**	

●ぬれている衣類は、洗濯標準コースの脱水を行ってから「静止乾燥」コースを使用してください。
●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談することをおすすめします。
●油の付着したものは乾燥できません。

手順

1 **1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる**

2 乾燥 **を押し、「静止乾燥」コースを選ぶ**

お好みの設定で運転する→(P.44～47)

3 **1 スタートボタンを押す**

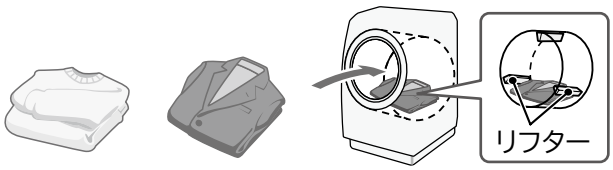
●ドラムは回転しません。約110分間風を当てたあと、電源が切れます。
●途中で乾き具合を確認するときは、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

水冷除湿方式が設定されていると、「静止乾燥」コースを設定することができません。**→(P.53)**

洗濯物の入れかた

洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。



乾燥が終わったら

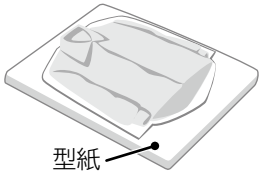
乾きムラがある場合には、洗濯物を反対側にたたみ直して、再度「静止乾燥」運転をしてください。
湿っている部分を上にすると風がよく当たります。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。



消臭除菌・花粉コース

「消臭除菌」コースは、水で洗えないものも消臭・除菌して清潔に仕上げます。
「花粉」コースは、気になる花粉を洗わず落とします。

コースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき ●においの種類によっては、消臭できないものもあります。 ●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。	**1**kg	**50分**
花粉	花粉を取りたいとき 洗濯物に付いた花粉を、洗濯・脱水槽内で落とし、排水と一緒に流します。	**2**kg	**15分**

消臭除菌コースが使えるもの	消臭除菌コースが使えないもの
素材 ●ウール、アクリル製品(強撚糸以外) ●スーツやスラックスなど ●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外) ●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していない製品) ●靴やスリッパ	**素材** ●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの

・種類によっては運転できないものがあります。商品の取り扱い表示に従ってください。
・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。接着剤が溶けてはがれてしまうおそれがあります。

手順

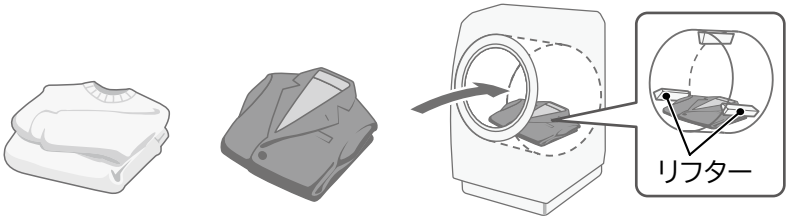
1 **1** 水栓(蛇口)を開ける　**2** 洗濯物を入れ、ドアを閉める　**3** 電源を入れる

2 清潔 を押し、「消臭除菌」または「花粉」コースを選ぶ

3 **1** スタートボタンを押す　**2** 運転終了後、洗濯物を取り出す　**3** お手入れをする

洗濯物の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。
●除菌をしっかりしたい衣類は、上の方に入れてください。



乾燥する

乾燥運転の時間を使い分ける

乾燥の仕上がりを良くするための、コースや方法について説明します。

洗濯物の種類	おすすめの乾燥コース
しわがつきにくい洗濯物 ・肌着　・タオル類　・Tシャツ(装飾のないもの) ・トレーナー　など	「標準」コースで「自動」を設定
しわがつきやすい洗濯物 ・綿のシャツ(特に薄手のもの)　・シーツ　・パジャマ ・ハンカチ　・綿ズボン　・ブラウス　など	「標準」コースで「30分」を設定 乾燥終了後、吊り干しをします。
厚手で乾きにくい洗濯物 ・厚手のトレーナー　・バスタオル ・ジーンズ　など	「標準」コースで乾き具合を「しっかり」に設定 **→(P.49)**

漂白剤などを使用した場合

洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、においが残らない程度にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

乾燥のみを行うときの手順(洗濯は行いません)

水を使って冷却・除湿します。水栓(蛇口)が閉まっていると乾燥できません。

1 **1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる**

2 **乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ**

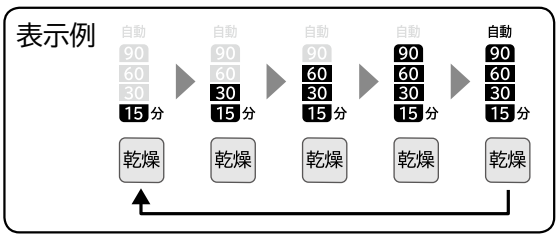
洗濯物が乾くまで1時間以上の自動運転を行います。
乾き具合を調節する→(P.49)

時間を変更する場合

乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

すすぎ 脱水 乾燥 「乾燥」ボタンを押し、15/30/60/90分から時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。



3 **1 スタートボタンを押す　2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする**

追加乾燥する

- 乾燥運転を終えても、洗濯物に湿り気が残っている場合、時間設定を15／30／60／90分のいずれかに設定して乾燥運転してください。
- 水分量が多い洗濯物の場合、乾燥のみの運転を行うと、乾き不足になる場合があります。
  脱水のみの個別運転をして水分を飛ばしてから、乾燥運転をしてください。**→(P.45)**
  脱水具合を「しっかり」に調節して脱水すると、乾きやすくなります。**→(P.49)**

自動おそうじを使う

ドラムの見えない部分の汚れを、水道水を使用して自動で洗い流して、槽を除菌、黒カビを抑えます。また、「槽洗浄」コースを併用することで、気持ちよくお使いいただけます。→(P.64)

手順

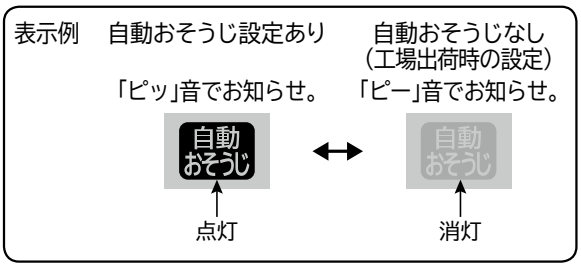
1

1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる

2

洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選び、自動おそうじ を押す

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。



3

1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
スタートボタンを押すと、設定が完了します。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更したいときは、同じ操作を行ってください。
- 「自動おそうじ」は、洗濯運転中に自動で作動します。単独で作動させることはできません。
- 手動で「洗い」のみ、「脱水」のみ、または「すすぎ」なし(表示を消す)を設定した場合は、「自動おそうじ」は自動で解除(消灯)されます。
- 「自動おそうじ」を設定すると、運転時間と使用水量が増えます。

予約運転をする

運転を終了したい予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。
出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

予約時間とは、運転終了予定時間です。
「洗濯」運転　：3～24時間後まで設定可能
「洗▸乾」「乾燥」運転：5～24時間後まで設定可能

予約 **を押すごとに設定が切り替わります。**
(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)

表示例　今から5時間後に運転を終了させたい場合



こんなときには

予約内容の確認： 予約 **を押す**
(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る**
(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す**

衣類の追加　：電源を切らずに、洗濯物を入れる
(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなったり、乾きムラの原因になります)

●洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
●予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
●洗濯物のしわを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。
長時間放置すると、においの原因になります。
「洗▸乾」運転する場合は、ふんわりガード「設定あり」にすることをおすすめします。**→(P.52)**
●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度ドラムの水を排水してから運転してください。

手順

1 **1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる**

2 洗濯 、洗▸乾 、乾燥 、清潔 **運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ**

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.29)
お好みの設定で運転する→(P.44～47)

予約 **を押し、運転終了予定時間を設定する**

3 **1 スタートボタンを押し、表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる**

洗濯物の量が自動計測され、30秒～2分後に洗剤量(目安)が表示されます。
あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す　3 お手入れをする

運転内容を表示したあと、「予約」のみが表示されます。そのあとドアのロックが解除されます。

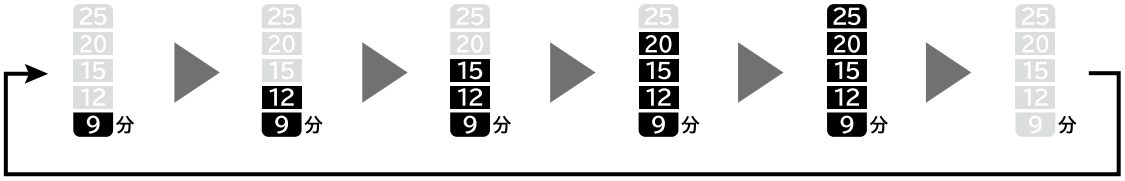
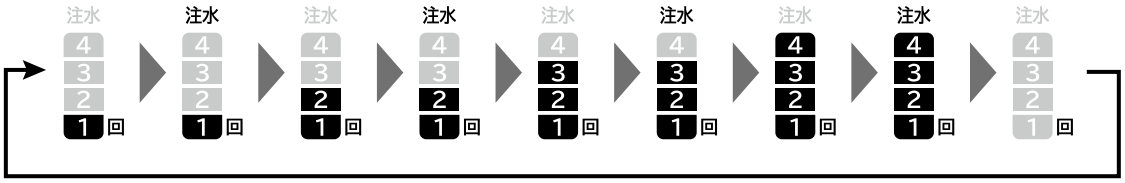
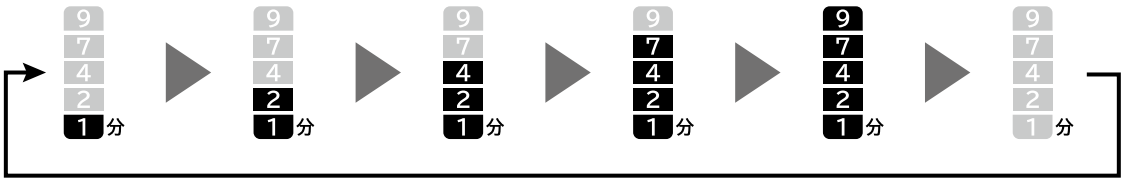
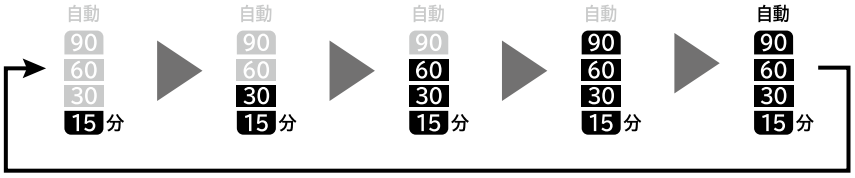
お願い

ジェルボール型洗剤は使用しないでください。
ドラム内に水分が残っていると、ジェルボール型洗剤のフィルムが溶け、洗剤液が直接洗濯物に触れる可能性があり、長時間経過するとしみになるおそれがあります。

お好みの設定で運転する

各行程のボタンを押すごとに、設定を変更することができます。
コースによっては設定を変更できないこともあります。→(P.46)

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する

ボタン	パネル表示
洗い	
すすぎ	 ためすすぎ：水をため、すすぎます。 注水すすぎ：水をため、給水しながら排水し、すすぎます。 ●「注水すすぎ」中に給水の圧力が低いと最高水位になるまでに時間がかかり、排水動作をしない場合があります。 ●「注水すすぎ」を設定すると、使用水量が増えます。
脱水	
15 分 乾燥	 「自動」は洗濯物の乾きを検知して運転します。 「15分」は乾燥運転のみ設定できます。

「脱水のみ」などの個別運転をする

洗い・すすぎ・脱水のみの設定をしたり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
設定内容は記憶されないので、よく使う運転内容は「手造り」に登録すると便利です。→(P.30)

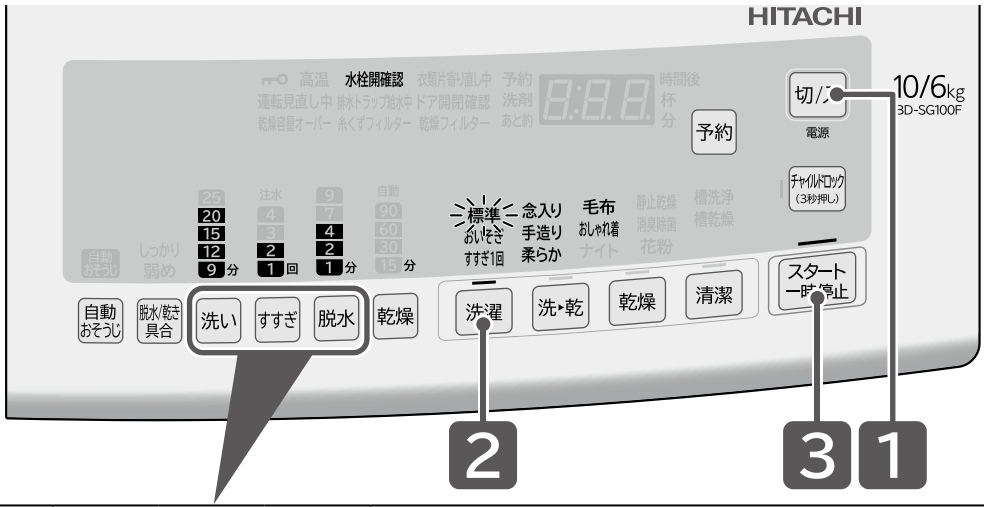
1 **1 水栓(蛇口)を開ける　2 洗濯物を入れ、ドアを閉める　3 電源を入れる**

洗い・すすぎを設定するときは、水栓(蛇口)を開けてください。

2 **洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ**

脱水 を押し、お好みの脱水時間を設定する

3 **スタートボタンを押す**



運転内容の設定	2			備考
	洗い	すすぎ	脱水	
脱水のみ※1			脱水	お好みの脱水時間を設定してください。
排水のみ※1			脱水	1分を設定してください。排水して脱水します。
洗いのみ	洗い			水は排水され停止します。
すすぎのみ		すすぎ		—
洗いと**すすぎ**	洗い	すすぎ		—
洗いと**脱水**	洗い		脱水	—
すすぎと**脱水**		すすぎ	脱水	—

※1：「脱水のみ」「排水のみ」を設定したとき、残時間が設定時間よりも長く表示されます。
(脱水の前に洗濯物の片寄りを直したり、排水したりするため、時間がかかります)

お好みの設定で運転する　つづき

運転内容と変更できる内容

：標準設定内容　：各ボタンで切り替えできる内容

コース	洗い	すすぎ			
		1回目	2回目	3回目	4回目
標準	洗濯20分/洗▶乾15分	回転スプレー	ため	—	—
	9、12、15、20、25分	ため(回転スプレー)または注水1～4回			
おいそぎ	9分	注水	—	—	—
	9、12、15、20、25分	ため(回転スプレー)または注水1～4回			
すすぎ1回	洗濯20分/洗▶乾15分	ため	—	—	—
	9、12、15、20、25分	ためまたは注水1回			
念入り	25分	回転スプレー	ため	ため	—
	9、12、15、20、25分	ため(回転スプレー)または注水1～4回			
手造り	洗濯20分/洗▶乾15分 ※1	ため ※1	ため ※1	—	—
	9、12、15、20、25分	ためまたは注水1～4回			
柔らか	12分	回転スプレー	ため	—	—
	9、12、15分	ため(回転スプレー)または注水1～4回			
毛布	20分	注水	注水	注水	—
おしゃれ着	9分	回転スプレー	回転スプレー	注水	—
		注水(回転スプレー)1～3回			
ナイト	15分	回転スプレー	ため	ため	—
	9、12、15、20、25分	ため(回転スプレー)または注水1～4回			
静止乾燥	—	—			

所要時間の目安

●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の種類や量、排水条件などにより異なります)
●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●残時間は１分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、増減する場合があります。
乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらない場合がありますが、異常ではありません。
●「自動おそうじ」を設定すると、すすぎの運転時間が約8分長くなります。
●前回運転したときの水道水圧が低い場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
●水圧や水栓の開き具合によって、運転開始直後に残時間表示が増減する場合があります。

脱水		乾燥		所要時間の目安 （実際の時間と異なります）		
洗濯	洗▶乾 ※3	洗▶乾 ※4	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動 30、60、90分、自動	自動 15、30、60、90分、自動	45分 約(30～85分)	1時間～ 7時間	15分～ 6時間
2分 1、2、4、7、9分	1分	自動	—	35分 約(25～80分)	1時間～ 7時間	—
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動	—	42分 約(30～60分)	1時間～ 7時間	—
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動	自動	61分 約(25～80分)	2時間～ 7時間	1時間半～ 6時間
4分 ※1 1、2、4、7、9分	1分	自動 ※1 30、60、90分、自動	—	51分 約(30～85分)	1時間～ 7時間	—
30分 ※2 （表示は9分）	—	—	—	61分 約(55～90分)	—	—
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動	自動	71分 約(65～80分)	2時間～ 5時間	1時間～ 4時間
2分 1、2、4、7分	—	—	—	39分 約(25～45分)	—	—
—	1分	自動	自動	—	1時間～ 8時間	40分～ 7時間
—	—	—	110分 （表示は90分）	—	—	110分

コースの内容

●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
(洗濯の「標準」「おいそぎ」「すすぎ1回」「念入り」「手造り」「柔らか」コース、洗乾の「標準」「おいそぎ」「すすぎ1回」「念入り」「手造り」コースの場合)

●「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。

●スタートしたあと、コースの切り替えはできません。一度電源を切ってから行ってください。

●泡の発生を抑制するために、「洗い」動作中に一時排水し、注水を行う場合があります。

●洗濯運転の最終脱水後、「ほぐし脱水」を追加で約2分行います。(「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「手造り」「念入り」コース)

※1 「手造り」コースの初期状態を表しています。

※2 「柔らか」コースは、脱水運転中に温風が出ます。(タオルなどのごわつきを抑えるためです)
乾燥できない洗濯物は運転しないでください。→**(P.18)**
お洗濯キャップを使用しないでください。

※3 脱水時間は変更できませんが、乾燥運転時に高速脱水を行います。

※4 高速脱水は、洗濯運転の脱水行程より高回転になります。高回転の時間は、10～40分間程度です。
回転速度は調節できます。→**(P.51)**

便利な使いかた

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗▸乾 **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。ご希望の音になるまで、設定の切り替えを繰り返してください。

→ メロディ (工場出荷時) → ブザー → 音なし (ボタン受付音あり) →

設定完了をそれぞれの音でお知らせします。

3 切/入 **を押し、電源を切る**

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▸乾」運転および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

工場出荷時は「設定なし(音なし)」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 スタート 一時停止 **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。

音あり 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」 ⟷ **音なし(工場出荷時)** 「ピッ・ピッ・ピー」

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3 スタート 一時停止 **を押し、一時停止する**

4 切/入 **を押し、電源を切る**

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水具合を調節する（「洗濯」コースのみの設定です）

洗濯物の脱水じわは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「柔らか」「毛布」「おしゃれ着」コース

工場出荷時は「ふつう」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗濯 **を押し、コースを選ぶ**

3 脱水/乾き具合 **を押す** ▶

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

表示なし（ふつう）	工場出荷時
しっかり	脱水が足りないとき 干す時間を短くしたいとき
弱め	脱水じわが気になるとき

4 スタート 一時停止 **を押す**

(スタートボタンを押すと設定が完了します)

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●脱水「1分」は、「しっかり」が設定できません。

乾き具合を調節する（「洗▸乾」「乾燥」コースのみの設定です）

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「毛布」「静止乾燥」コース、「洗▸乾」「乾燥」運転の「15/30/60/90分」

工場出荷時は「ふつう」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗▸乾 **,** 乾燥 **運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ**

3 脱水/乾き具合 **を押す** ▶

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

表示なし（ふつう）	工場出荷時
しっかり	乾きがわるい(乾きムラが多い)とき
弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

4 スタート 一時停止 **を押す**

(スタートボタンを押すと設定が完了します)

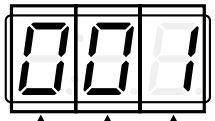
変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

便利な使いかた　つづき

「洗い」ボタンを押して、設定を変更する

洗い を3秒以上押すと、残時間表示部に下記のような3つの数字が表示されます。
表示された数字は、それぞれの設定内容を示しています。
設定を変更しない場合は 切/入 を押して電源を切ってください。

〈表示例〉



脱水運転時の振動や音を抑える／脱水の立ち上がりをスムーズにする
(1：標準モード)

「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える
(0：高速モード)

室温が低い場所でもしっかり洗う(温度センサー制御)
(0：設定なし)

※(　)カッコ内は工場出荷時の設定

室温が低い場所でもしっかり洗う（温度センサー制御）

室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗い **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 洗い **を押す** ▶

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

000	設定なし(工場出荷時) (温度センサー制御しません)
100	設定あり

4 スタート 一時停止 **を押す** (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5 切/入 **を押し、電源を切る**

●「洗濯」と「洗▸乾」の「標準」「念入り」コースで作動します。
　(「洗い」の設定を変更した場合は作動しません)
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が作動しない場合があります。
●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える

「洗▸乾」運転では乾燥行程時に高速脱水を行います。床の強度などの条件によっては、運転中に振動や音が大きくなる場合がありますので、ご使用状況に合わせて、調節してください。

工場出荷時は「高速モード」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗い **を3秒以上押す** 受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 すすぎ **を押す** ▶

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

000	高速モード：工場出荷時
010	中速モード：乾燥中の振動や音を抑える。（運転時間が長くなります）
020	低速モード：乾燥中の振動や音を抑える。（運転時間が長くなります）

4 スタート 一時停止 **を押す** (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5 切/入 **を押し、電源を切る**

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水運転時の振動や音を抑える/脱水の立ち上がりをスムーズにする

標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードと、脱水立ち上がりをスムーズにするモードを切り替えられます。

工場出荷時は「標準モード」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗い **を3秒以上押す** 受付音が鳴り、3秒以上押し続けると残時間表示部に数字が表示されます。

3 脱水 **を押す** ▶

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

001	標準モード：工場出荷時
002	スムーズモード： 脱水の立ち上がりをスムーズにする。(洗濯物の種類によっては､音や振動が大きくなる場合があります)
000	低振動モード： 脱水時の振動や音を抑える。 (運転時間が長くなります)

4 スタート 一時停止 **を押す** (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5 切/入 **を押し、電源を切る**

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ（ふんわりガード）

乾燥終了後、洗濯物を取り出すまでドラムを回転させ、ふんわり感を保ちます。(最長約2時間)
ふんわりガード運転中は、ドアロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

設定できないコース

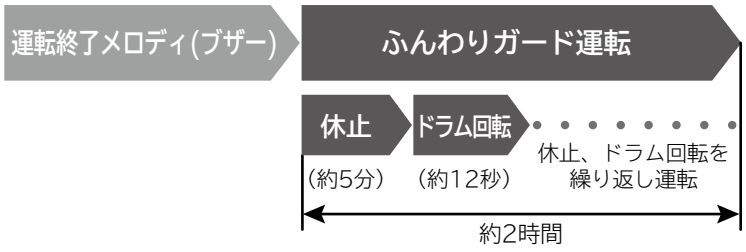
「毛布」「静止乾燥」「標準(乾燥15分)」「消臭除菌」「花粉」コース

ふんわりガード運転の内容

12秒間のかくはん動作を5分間隔で約2時間運転します。「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアのロックを解除し終了します。



「000」が点滅し、🔑 が点灯します。



工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 脱水/乾き具合 **を3秒以上押す**

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

000	**設定なし (工場出荷時)**	「ピー」音で お知らせします
111	**設定あり**	「ピッ」音で お知らせします

3 切/入 **を押し、電源を切る**

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

除湿方式を変更する

乾燥運転時の除湿方式の設定を切り替えることができます。

・空冷除湿方式：乾燥運転中に、排水ホースから湿気(温風)を出して運転します。

・水冷除湿方式：乾燥運転中に、水を使って水冷除湿をします。(使用する水の量が増えます)

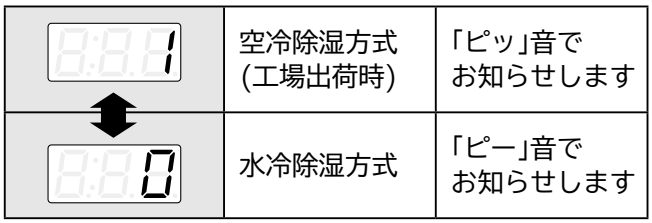
水冷除湿方式が設定されていると、「静止乾燥」コースを設定することができません。

工場出荷時は「空冷除湿方式」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 すすぎ 脱水 乾燥 **「乾燥」ボタンを3秒以上押す**

設定完了を表示と音でお知らせします。



3 切/入 **を押し、電源を切る**

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。

※「ナイト」「標準(乾燥15/30/60/90分)」「消臭除菌」「花粉」コースでは、常に水冷除湿運転を行います。

お手入れ

洗濯乾燥機の性能を十分発揮させ、長くお使いいただくため、お手入れの方法について説明します。

糸くずフィルター

定期的にお手入れしてください。

お知らせ表示「糸くずフィルター」が表示されていなくても、定期的にお手入れしていただくことをおすすめします。
糸くずフィルターに糸くずがたまると、洗剤液が通過しにくくなり、排水ができなくなる原因(お知らせ表示「C02」)になります。

運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、脱水してから外してください。

「糸くずフィルター」は、運転を15回行うたびに表示します。
「洗▶乾」運転をした場合は、乾燥で出る糸くずがたまりやすいため、15回未満でも表示する場合があります。(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)
一度電源を切り、糸くずフィルターのお手入れをしてください。再度電源を入れると表示が消えます。
電源がオートオフ(運転終了12時間経過後)した状態で糸くずフィルターを取り出しても表示は消えません。

準備

糸くずフィルターを外す前に脱水運転を行い、排水されたことを確認する→**(P.45)**

「C02」が表示された場合は、ドラムに多量の水が残っているおそれがあります。
その状態で糸くずフィルターを外すと、水が勢いよく出て床面をぬらしてしまうことがあるので、糸くずフィルターは外さないでください。

1 糸くずフィルターカバーを開ける

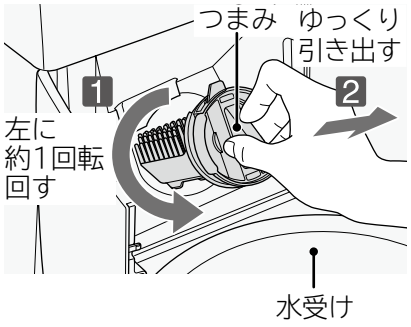


2 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつまみを左に約1回転回す

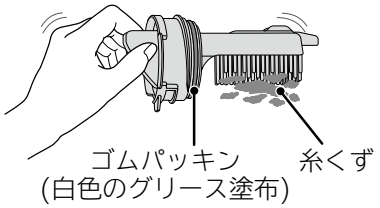
2 糸くずフィルターを手前にゆっくり引き出す

- 残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
- 糸くずフィルター内部にたまった糸くずが本体内部に落ちないように注意してください。
- 糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、ぞうきんなどでふき取ってください。

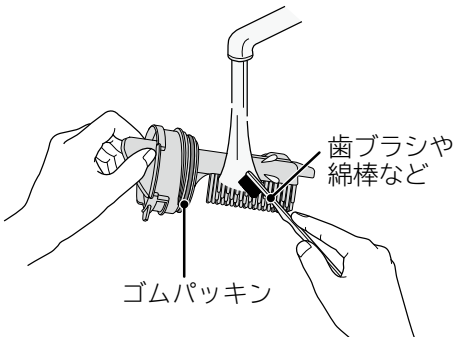


3 糸くずを取り除き、洗い流す

ゴムパッキンはこすらずに、糸くずなどの異物だけを取り除いてください。
ゴムパッキンについた潤滑剤(白色のグリース)をふき取ってしまうと、糸くずフィルターが回しにくくなります。



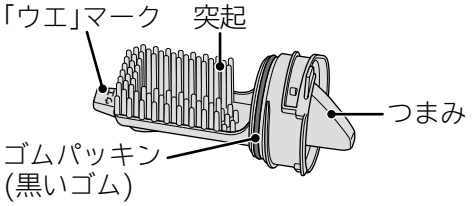
汚れがひどい場合は、歯ブラシや綿棒などで掃除する

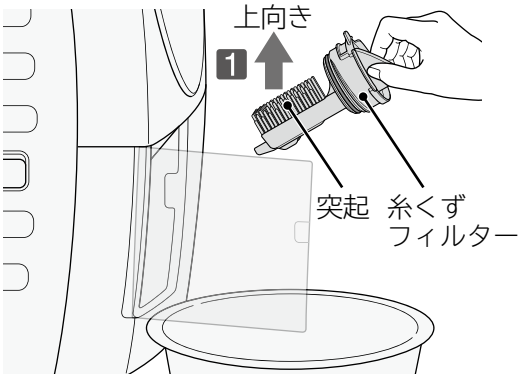


4 糸くずフィルターを取り付ける

1 糸くずフィルターの「ウエ」マークを上に向ける(突起が上向き)

●糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
●糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。
●突起を上向き以外に取り付けないでください。
水漏れや破損の原因になります。



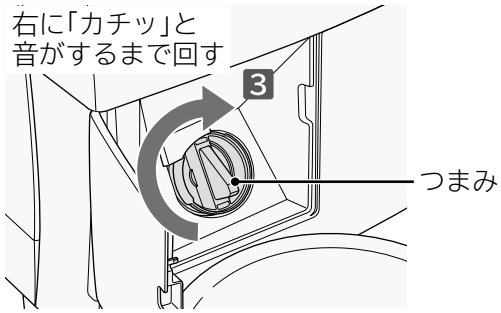


2 糸くずフィルターの「ウエ」マークを上に向けたまま奥まで差し込む



3 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

「カチッ」と音がするまで回されていないと「糸くずフィルター」と「C16」が表示され、運転できません。**→(P.67)**



5 糸くずフィルターカバーを閉める

⚠注意

●糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替える→(P.82)
水漏れや故障の原因になります。

●糸くずフィルターにネットやフィルターを取り付けない
水漏れや故障の原因になります。

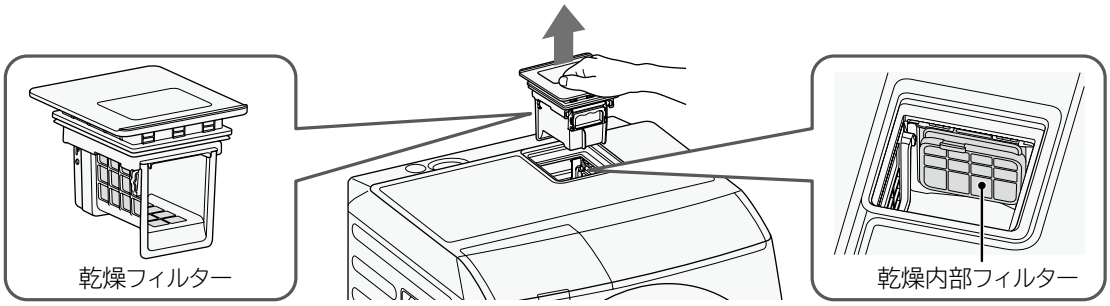
糸くずフィルターをしっかり取り付けないと、「糸くずフィルター」と「C16」が表示されます。
水漏れを防ぐため、運転できません。**→(P.67)**

お手入れ つづき

乾燥フィルター

乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。
衣類の量や種類により、乾燥フィルター内のほこりが少ない場合があります。

1 乾燥フィルターを垂直に引き上げる

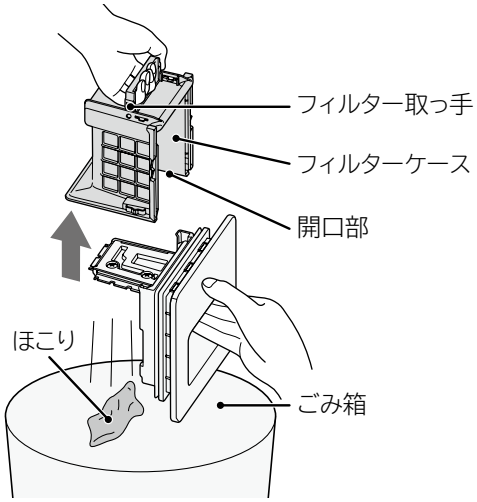


2 フィルター取っ手を手前にたおす



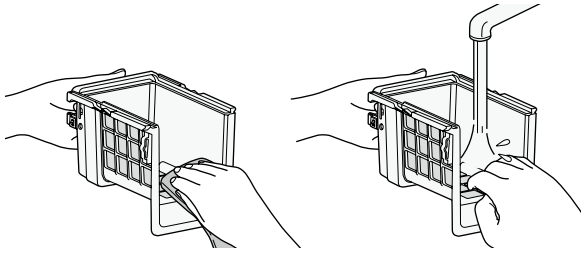
3 乾燥フィルターの開口部を下方に向け、フィルター取っ手を持ってフィルターケースを引き抜き、付着したほこりなどを取り除く

※フィルターケースが外れるまでしっかり引き抜いてください。途中でフィルターケースを戻すと、操作が重くなります。



※ほこりの付き具合などによっては、フィルターにほこりが残る場合があります。

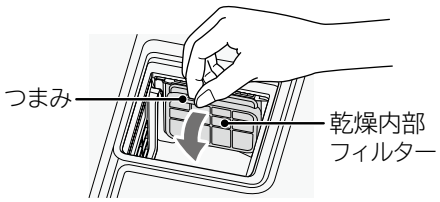
目詰まりしている場合や、汚れがひどい場合は湿った布で拭きとるか水で洗い流す



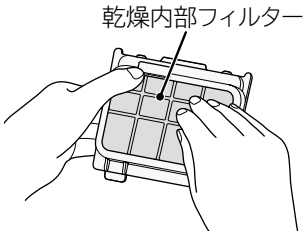
水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

※乾燥フィルターを洗剤や漂白剤で洗ったり、拭いたりしないでください。メッシュ表面のコーティングが剥れるおそれがありますが、性能上は問題ありません。

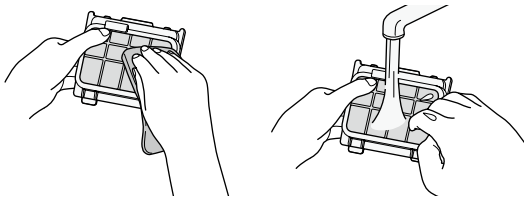
4 乾燥内部フィルターのつまみに指をかけて取り外す



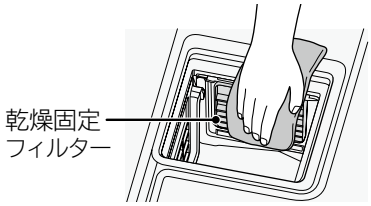
5 乾燥内部フィルターに付着したほこりを取り除く



目詰まりしている場合や、汚れがひどい場合は湿った布で拭きとるか水で洗い流す



水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

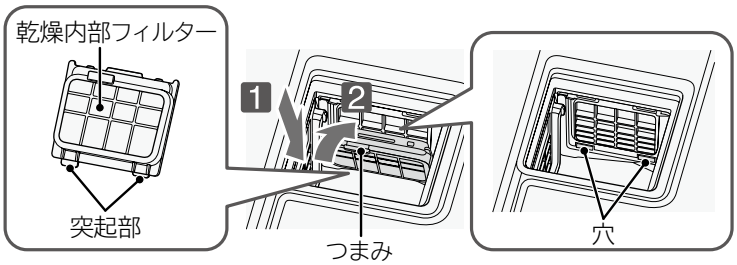


※乾燥固定フィルターにほこりが付着している場合や、「乾燥フィルター」のお知らせが表示された場合は、乾燥固定フィルターを湿った布で拭きとり、ほこりを取り除いてください。

6 乾燥内部フィルターを取り付ける

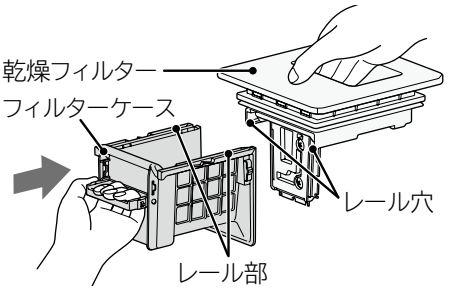
1 乾燥内部フィルターの突起部を穴に差し込む

2 つまみを押してしっかり取り付ける



7 乾燥フィルターのレール穴にフィルターケースのレール部を差し込んで奥まで押し込み、フィルターケース、フィルター取っ手を元どおり取り付ける

※フィルターケースは奥までしっかり押し込んでください。
途中でフィルターケースを引くと、操作が重くなります。



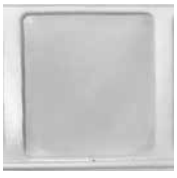
8 乾燥フィルターを元どおりしっかり取り付ける

●「乾燥フィルター」が点滅した場合、そのまま運転を続けると、「乾燥時間が長い」、「乾きがわるい」などの原因になります。→(P.67)
●パッキン部にほこりなどが付着している場合は、拭きとってください。
●取り付けたあと、電源を入れ、「乾燥フィルター」が表示されていても、スタートボタンを押すと消えます。
●乾燥フィルターのお手入れをしたあとに、「洗▸乾」または「乾燥」運転を10回運転するたびに表示します。(ほこりのたまり具合が少ない場合でも表示します)
●乾燥フィルターが詰まっていると、10回未満でも「乾燥フィルター」を表示する場合があります。

目詰まりしている状態



目詰まりしていない状態



お願い 乾燥フィルターは消耗品です。フィルターが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.82)

乾燥フィルター差し込み口

「乾燥フィルター」表示が消えなかったり、「C06」が表示される場合は、お手入れしてください。
乾燥フィルター取り付け部の奥にほこりが付着している可能性があります。

準備

切/入 を押し、電源を入れ、 乾燥 を3秒以上押す

奥側までお手入れできるようにするための操作です。
残時間表示部に「−−−」を表示し、電源が切れます。

1

電源が切れたあと、乾燥フィルターと乾燥内部フィルターを取り外す

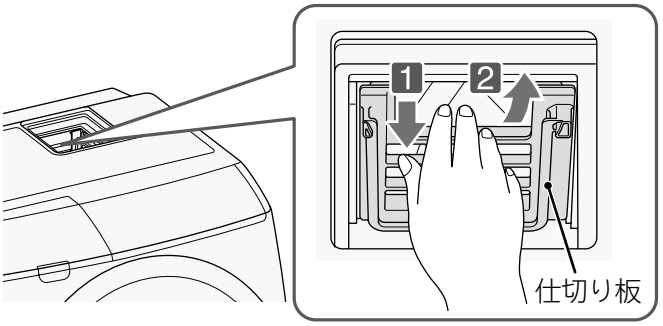
2

仕切り板を取り外す

1 手前に引いて固定を外す

2 手前にゆっくり引き出す

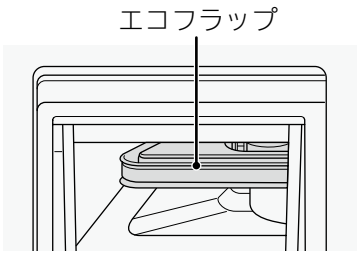
仕切り板を無理に引っ張らないでください。
故障の原因になります。



3

乾燥フィルター差し込み口奥側に付着したほこりなどを取り除く

電源を入れているときは、乾燥フィルター差し込み口奥側に、指や棒などを入れないでください。
(内部でエコフラップが動いているため、けがや故障の原因になります)

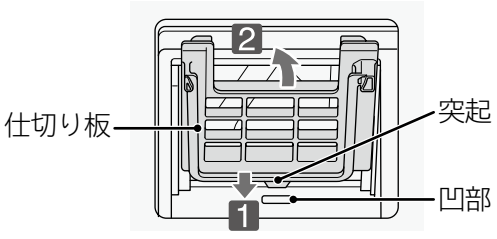


4

仕切り板を元どおり取り付ける

1 仕切り板の突起を凹部にはめ込む

2 奥に押してしっかり取り取り付ける



5

乾燥フィルターと乾燥内部フィルターを元どおりしっかり取り付ける

仕切り板がしっかり取り付けられていないと、乾燥フィルターを固定することができません。
(「乾燥時間が長い」、「乾きがわるい」などの原因や異音、ほこりが舞い上がる原因になります)

●エコフラップを手や物で動かさないでください。
故障の原因になります。
●仕切り板が破損した場合は、すぐに取り替えてください。→**(P.82)**

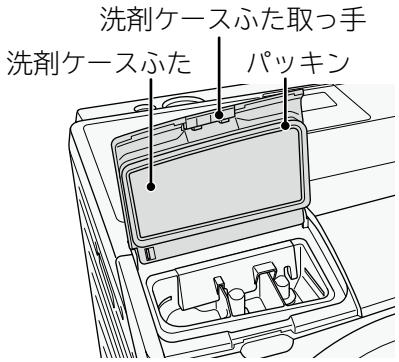
洗剤ケースふた

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら布でふき取ってください。

1 洗剤ケースふた取っ手を持ち上げ、洗剤ケースふたを開ける

2 洗剤ケースふたのパッキンの汚れを布でふき取る

●パッキンに洗剤やほこりなどが付着している場合には、ふき取ってください。
●パッキンを無理に引っ張ったりしないでください。
変形や亀裂、傷付きなど、ふたが閉められなくなる原因になります。

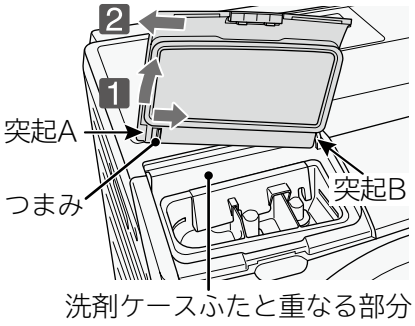


汚れがひどい場合

洗剤ケースふたと本体が重なる部分の汚れがひどい場合には、洗剤ケースふたを取り外して布でふき取ってください。

1 洗剤ケースふたを押さえ、つまみを右にスライドさせ、突起A側を持ち上げる

2 洗剤ケースふたを左にずらして取り外す



3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

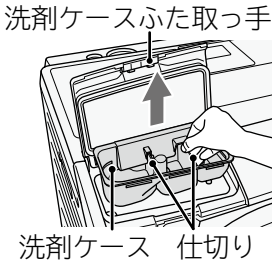
●洗剤ケースふた取っ手が「カチッ」と音がするまで閉めてください。
●洗剤ケースふたを取り付けないで運転すると、水が飛び散るおそれがあります。

お手入れ　つづき

洗剤ケース

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら水で洗い流してください。

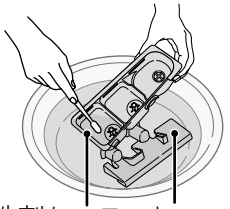
1 **洗剤ケースふた取っ手を持ち上げ、洗剤ケースふたを開ける**

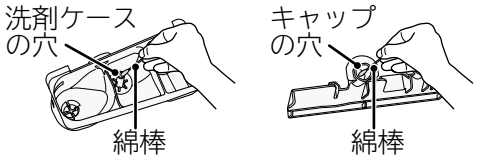


2 **洗剤ケースの仕切りをつまみ、上に持ち上げて取り外す**

3 **洗剤ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す**

- ●洗剤や柔軟剤投入部、洗剤ケースの穴、キャップ、キャップの穴など、洗剤が付着しているところを綿棒などで掃除してください。
- ●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- ●洗剤ケースとキャップが凍結したときは、洗剤ケースにお湯(約40℃)を入れてください。





4 **水気をふき取り、元どおりに取り付ける**

洗剤ケース、キャップが取り付けられていることを確認してください。

本体、ドラム

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

●水や洗剤に含まれる成分がドラムの表面に付着して酸化し、変色する場合があります。
気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。

●本体の水滴や汚れ、ドアなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤や柔軟剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。
放置すると傷み(表示のはがれなど)やさびが発生したり、破損することがあります。

●ドア内側のガラス面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。

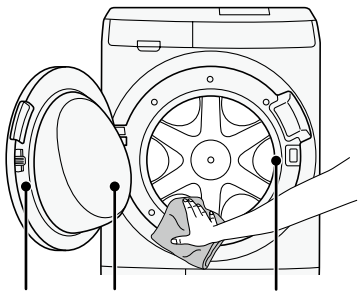
●ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。

●ステンレスドラムはさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどのドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・ドラム内への塩素系漂白剤や洗剤、柔軟剤の長期間放置。

●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

●ドラムの汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース、ドラムのカビ発生を防止したいときは「槽乾燥」コースを運転してください。→**(P.64)**

●ドアの周辺やドアパッキン周辺や裏側、ドラム内部に付着した糸くずなどは、毎回柔らかい布でふき取ってください。
ドアパッキンとドアの間に糸くずが付いて水漏れしたり、糸くずが洗濯物に付着する原因になります。
・ふき取っても洗濯物に糸くずが付着する場合には、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。→**(P.64)**
(洗濯槽クリーナーは使用しなくてもお手入れできます)
・運転後は、糸くずフィルターをお手入れしてください。→**(P.54)**
●環境状態によっては、ドアやドアパッキン周辺に結露している場合がありますが、気になるときはふき取ってください。
●ドアパッキン周辺をお手入れしたとき、ぞうきんや布などをドアパッキンへかけたりしないでください。
ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。



水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

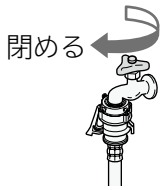
水栓(蛇口)のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないか確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓(蛇口)を閉めて点検・修理をご相談ください。→**(P.86)**

お手入れ つづき

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める



2 給水ホース内の水を抜く

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

※すぐに給水動作が始まるためです。

3 スタート 一時停止 を押し、約10秒間運転させる

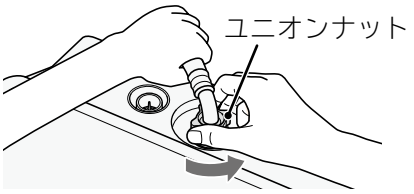
給水ホース内の残水がドラム内に入ります。

4 スタート 一時停止 を押し、運転を一時停止する

5 切/入 押し、電源を切る

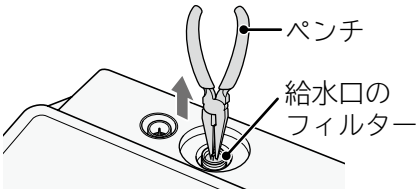
3 ユニオンナットを矢印方向に回し、給水ホースを外す

給水ホース内の残水がたれる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。



4 給水口のフィルターに詰まったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

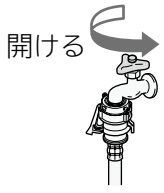
給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



5 給水ホースを給水口に取り付ける →(据付説明書P.22)

ユニオンナットは確実に締め付けてください。
緩んでいると、水漏れの原因になります。

6 水栓(蛇口)を開ける



排水口・排水トラップ

⚠注意

・「C02」が表示された場合には、ドラム内に水が残り、糸くずフィルターを外すと多量の水が漏れる場合がありますので、糸くずフィルターは外さないでください。
・ふたに穴のあいた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられていないとにおいや水漏れの原因になります。**→(据付説明書P.14～18)**

月に一度を目安にお手入れをしてください。
また、においが気になる場合、乾燥時間が長い、乾きがわるい場合、「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

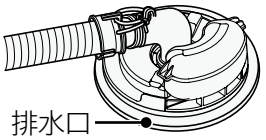
1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

「個別運転をする(「脱水のみ」など)」**→(P.45)**

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。



2

排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3

排水ホースを排水口に差し込み、脱水運転を行い、排水されることを確認する

お手入れをしても排水できない場合や、再び「C02」や「C18」が表示されるときは、お買い上げの販売店または、「商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口」へお問い合わせください。
→(P.86)

ドラムのお手入れをする(槽洗浄・槽乾燥コース)

ドラムの汚れやにおいが気になるときにおすすめのコースです。
ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

コースの使い分け

コース	運転時間	こんなときに	使用する洗濯槽クリーナー
槽洗浄	11時間	**ドラムの汚れやにおいが気になるとき** ドラムや洗濯物に汚れが付着した場合、ドラム内からにおいがする場合に運転をおすすめします。	**防食剤配合塩素系漂白剤** 例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1 (別売り部品) 
	3時間	**ドラムのにおいの発生を抑制したいとき** 定期的な運転をおすすめします。 ・「自動おそうじ」を継続使用している場合は、3～4か月に一度程度 ・「自動おそうじ」を継続使用していない場合は、1～2か月に一度程度	**衣類用塩素系漂白剤** (「ハイター」など)または **洗濯槽用塩素系漂白剤** 
槽乾燥	1時間	**洗濯・脱水槽を乾かしたいとき**	**使用しない**

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合（換気をする）

●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり、使用してください。
洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤を使用する場合は、十分に換気をしてください。
●使用量が表示されていない場合は、約200mLを使用してください。
●酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使用しないでください。
泡が多量に発生し、機器の故障や水漏れの原因になります。
●ドラムの中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐにふき取ってください。



運転動作

槽洗浄コース

洗い
給水され、かくはん(約15分)して休止※(9時間30分または1時間10分)する
▶
すすぎ3回
排水して脱水後注水すすぎをする
▶
排水・脱水
排水して脱水する
▶
乾燥
約1時間乾燥する

※休止中もドラムは定期的に回転します。

槽乾燥コース

約1時間、ドラムを乾燥します。

乾燥
乾燥します。(約1時間)

槽洗浄コースの手順

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気をしてください。
※洗濯槽クリーナーなどを先に入れないでください。
　ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。

1

1 水栓(蛇口)を開ける　2 電源を入れる

2

1 清潔 **を押し、「槽洗浄(11時間)」コースまたは「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ**

2 ドアを閉め、スタートボタンを押す

3 給水し、ドラム内に水面が見えたらすぐに、再度スタートボタンを押す

4 日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を、ドラム内に直接入れる

本体表面に付着しないように注意してください。
付着したときは、すぐにふき取ってください。

表示例
槽洗浄　11　または　槽洗浄　3
ボタンを押すごとにコースが選べます。

3

1 ドアを閉める

2 スタートボタンを押す

3 運転終了後、お手入れをする

表示例　スタート直後の残り時間



スタート直後から残り時間「10時間」まで

残り時間「9時間59分」表示後、終了まで1分ごとに減っていきます。

槽乾燥コースの手順

1

電源を入れる

2

清潔 **を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ**

3

1 ドアを閉める

2 スタートボタンを押す

表示例　スタート後の残り時間



残り時間「1時間」表示後、終了まで1分ごとに減っていきます。

お困りのとき

下記以外が表示されたときは→(P.75、76)

お知らせ表示(「C○○」などが表示)されたとき

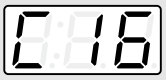
「お知らせ表示」のみ点滅している場合、運転は終了しています。運転の途中で停止した場合は、表示とブザーでお知らせします。

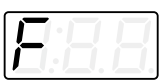
「お知らせ表示」に加え、「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」のいずれかが点滅している場合は、点滅している行程で運転が停止しています。
そのときは、下の表の「直しかた」に従って運転をしてください。
お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。



「C○○」が表示されるときは下表を確認してください。
繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご不明な点は「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」にご相談ください。**→(P.86)**

お知らせ表示と内容	直しかた
水栓開確認  給水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。**→(P.62)** ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。**→(P.81)** 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 排水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●排水ホースを正しく取り付けてください。 **→(据付説明書 P.14～18)** ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースは5m以下にしてください。また、敷居を越える場合は2m以下にしてください。 ●排水ホース、排水口、排水トラップのお手入れをしてください。**→(P.63)** ※乾燥運転時に表示されたときは、上記内容を確認し、それでも直らない場合は、一度電源を切り、洗濯の脱水のみを運転してください。 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 脱水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●洗濯物の片寄りを直してください。**→(P.21)** ・洗濯物が片寄らないように、ドラム内の外側に均一に入れ直してください。 ・大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。また、フリースなど水を含みにくい洗濯物は、一つだけで洗濯しないでください。ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで本体の水平を調節してください。**→(据付説明書 P.21)** 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
水栓開確認  自動運転(最大4～10時間)で乾燥されません	切/入 を押して電源を切る ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れしてください。**→(P.56～58)** ●洗濯物を脱水してください。 また、絡みをほぐしてください。 ●給水してください。(乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 確認後 切/入 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた		
 ドアのロックが解除されません		●ドアの中央右側を押して、しっかり閉めてください。 ●洗濯物を入れすぎていないか確認してください。	確認後 スタート 一時停止 を押して一時停止
 振動センサーが誤動作しています	切/入 を押して電源を切る	振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。	確認後 切/入 を押して運転開始
 糸くずフィルター 糸くずフィルターが正しく取り付けられていません		糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して取り付けてください。→**(P.54、55)**	確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 脱水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い脱水してください。→**(P.45)**	確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 ドラムが回転しません	スタート 一時停止 を押して一時停止	●洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物の絡みをほぐしてください。 ●泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い脱水してください。→**(P.45)** ●電源コードを延長して使用しないでください。→**(P.8)** ●同じコンセントにほかの機器を接続しないでください。→**(P.8)**	確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
ドア開閉確認 ドアが開いています	スタート 一時停止 を押して一時停止	●ドアをしっかり閉めてください。 ドラムが回転するときは、危険防止のため、ドアがロックされます。→**(P.14)** ●洗濯物を入れすぎていないか確認してください。 ●閉じ込め防止機能を設定している場合は、コインなどでドアストッパーを左に回して、元の状態に戻してください。 →**(P.15)**	ドアを閉め スタート 一時停止 を押して運転開始
糸くずフィルター 糸くずフィルターのお手入れ	切/入 を押して電源を切る	運転を15回行うたびに表示します。「洗▶乾」運転をした場合は、乾燥で出る糸くずがたまりやすいため、15回未満でも表示する場合があります。運転は最後まで終了しています。 (糸くずのたまり具合が少ないときでも表示されます) 糸くずがたまっている場合はお手入れしてください。→**(P.54、55)** 洗剤液が通過しにくくなり、排水ができなくなる原因(お知らせ表示「C02」)になります。	確認後 切/入 を押して運転開始
乾燥フィルター 乾燥フィルターが目詰まりしています	切/入 を押して電源を切る	●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れをしてください。 →**(P.56～58)** 電源を入れると「乾燥フィルター」が表示する場合があります。スタートボタンを押すと解除できます。 ●「洗▶乾」または「乾燥」を10回運転するたびに表示します。 (ほこりのたまり具合が少ないときでも表示します) ●乾燥フィルターが詰まっていると、10回未満でも「乾燥フィルター」を表示する場合があります。	確認後 切/入 を押して運転開始
乾燥容量オーバー 洗濯物の量が多すぎます	スタート 一時停止 を押して一時停止	●洗濯物の量を減らしてください。 (洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります) ●洗濯物がぬれている場合は、脱水してください。	確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始



電源プラグを抜き差ししても「F○○」が繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご不明な点は「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→**(P.86)**

こんな音がしたとき

次のような場合に発生する音は、故障ではありません。

音 マークの音は、ホームページからサンプル音が試聴できます。
(音は水道水圧、洗濯物の量、本体の設置環境などにより異なります)

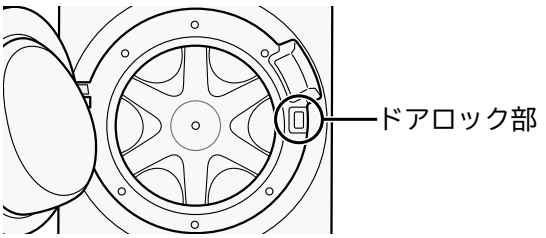
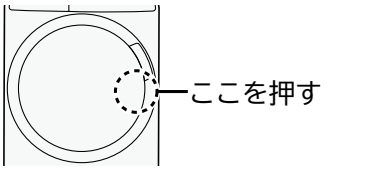
こんな音がしたときは		音の原因(故障ではありません)	
洗濯運転しているとき	ジュジュ	給水中の音です。 給水圧が高いと大きくなる場合があります。 水栓(蛇口)を少ししぼって給水量を調節してください。	音
	シャー	洗いやすすぎの泡を低減するためのシャワー水を流している音です。	—
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。	—
	キィーン	モーターの運転音です。 脱水はドラムの回転する速度が段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると音が大きくなることがあります。	音
	ポコポコ	排水ホース内部にたまった水と空気が混ざったときに発生する音です。	—
	シャー・ポコポコ	すすぎ運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。	音
乾燥運転しているとき	ブォー キィーン	ジェット送風ファンやモーターの運転音です。 乾燥運転中にジェット送風ファンの音が一時的に大きくなることがあります。	音
	シャー	除湿乾燥用の冷却水を流している音です。	—
	ポコポコ	排水ホースから出る空気が、排水ホース内部や排水トラップにたまった水と混ざることで発生する音です。	音
		洗濯機用の排水トラップ・配管以外から「ポコポコ」と音がしている場合には、除湿方式を「水冷除湿方式」に変更してください。 **→(P.53 除湿方式を変更する)**	—
		乾燥フィルターが目詰まりし、槽内の圧力が変化して発生する音です。	—
	シャパシャパ	排水トラップ内に送っている空気が、排水トラップ内の水に当たっている音です。	—
	ヴォー	運転条件により、排水ホースに流れる空気が増え、音が大きくなることがあります。	—
ドラムを手で回したとき	シャパシャパ	運転していないときに、ドラムを手で回すと、水が流れるような音がします。脱水時にバランスをとるために、バランスリングに入れてある水の音です。	音

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
❶音	排水口から音がする	空冷除湿方式では、乾燥運転中に湿った空気を排水口へ排出しているため、排水口から音がする場合があります。 気になる場合は設定を変更してください。**→(P.53 除湿方式を変更する)**
		洗濯機用の排水トラップ・配管以外から「ポコポコ」と音がしている場合には、乾燥運転中の湿気が部屋の中に出てしまい、床や壁を傷めてしまうおそれがあります。 除湿方式を「水冷除湿方式」に変更してください。**→(P.53 除湿方式を変更する)** また、洗面台の横に設置している場合には、洗面台の下にある配管に穴が開いていないか確認してください。
	運転終了時に音が大きくなる	ジェット送風ファンの動作確認のために送風運転しています。
	運転中に電源ボタンを押した場合、または運転終了時に水が流れる音がする	排水口からのにおいの逆流を防ぐため、「排水トラップ給水中」が点滅し、排水トラップへ水をためています。 約3～12分後に電源が切れます。
	乾燥運転時に乾燥フィルター部から音がする	乾燥フィルターが奥までしっかりと取り付けられていないと「ピー」と音が発生しますが、故障ではありません。 乾燥フィルターを奥までしっかりと取り付けてから運転をしてください。
❷振動	振動や騒音が気になる	輸送用ボルトが取り付けられたままになっていないか確認してください。 **→(据付説明書 P.7)**
		付属品の水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。 **→(据付説明書 P.21)**
		ドラム式洗濯乾燥機は横向きに回転しているため、振動が床に伝わりやすくなります。 低振動モードに設定してください。**→(P.51 脱水運転時の振動や音を抑える)** 床が弱い場合には、別売りの「補強板」をご使用ください。**→(据付説明書 P.8)**
		「洗▸乾」運転の場合、乾燥行程中に高速脱水を行います。床の強度などの条件によっては、運転中に振動が大きくなる場合があります。 乾燥行程の脱水モードを「中速モード」、または「低速モード」に変更してください。 **→(P.51「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える)**
❸給水口・給水	給水ホースから水漏れする	水栓(蛇口)の形状が合っているか確認をしてください。**→(据付説明書 P.5)**
		ワンタッチつぎてやユニオンナットの締め付けに緩みがないか確認してください。 **→(据付説明書 P.6)**
		水栓(蛇口)を長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。 水道工事店へご相談することをおすすめします。
	洗い・すすぎの途中で給水する	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡センサーが検知して排水・給水することがあります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22、23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**
	一時停止をしたとき、水がドラム内に出てくる	給水中に本体内部の配管経路に残った水が出てくる場合があります。
	給水が止まらない	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡を消すための給水をします。 (最大15分間) 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22、23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**

お困りのとき　つづき

こんなときは		ここを確認してください
④ 排水口・排水	排水口が詰まる	排水口を定期的にお手入れしてください。→**(P.63 排水口・排水トラップ)** それでも詰まる場合は、別売りの「糸くずボックス」を設置することをおすすめします。 →**(P.83 別売り部品)**
	排水口の周りがぬれている(泡立ち、ぬれている)	排水ホースや排水エルボ、排水トラップカバーが正しく設置されているか確認してください。→**(据付説明書 P.14～18)**
		「空冷除湿方式」では、乾燥運転中に湿った空気を排水口に排出するため、排水トラップカバーから水が出て周囲がぬれる場合があります。 気になる場合は設定を変更してください。→**(P.53 除湿方式を変更する)**
		洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり泡があふれたりする場合があります。 洗剤や漂白剤は表示に従って適量を入れてください。 →**(P.22、23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**
⑤ ドア	ドアが開かない	電源が入っている状態で「 🔒 」または「 高温 」が点灯しているときは、ドアを開けられません。→**(P.14 ドアのロックを解除する)**
		チャイルドロックを設定している場合は解除してください。 →**(P.13 チャイルドロックについて)**
		水位が高いとドアのロックが解除されません。 ドアを開けたいときは、脱水運転をして排水してください。→**(P.14 ドアのロックを解除する)**
		ドラムやジェット送風ファンが回転しているときは、ドアは開けられません。 回転が止まるまで、お待ちください。
		運転中に電源が切れた場合は、ドアがロックされたままになるのでドアを開けられません。→**(P.14 ドアのロックを解除する)**
	ドアが閉まらない	ドアロック部に異物が詰まっていないか確認してください。 
		ドア中央右側を押して、しっかり閉めてください。 
		閉じ込め防止機能を設定している場合は、コインなどでドアストッパーを左に回して、元の状態に戻してください。→**(P.15 閉じ込め防止機能について)**
⑥ ドラム	初めて使用するのに、ドラムや排水ホースがぬれている	工場出荷時の動作確認に使用した際の残水や結露した水分でぬれている場合があります。
⑦ 電源	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	ドラムを回転させるモーターの温度が規定値を超えたときに、安全のため電源が切れます。 約1時間待ってから、再度運転してください。

こんなときは		ここを確認してください
⑧ 洗剤ケース	洗剤ケースに水が残っている	キャップが奥までしっかり取り付いているか確認してください。
		洗剤や柔軟剤などの蓄積による汚れが付着していると、サイホン現象が働かず水が残ることがあります。 残水がある場合は、洗剤ケースの穴、キャップ、キャップの穴をお手入れしてください。 **→(P.60 洗剤ケース)**
		本体が傾いて据え付けられていると、洗剤ケース内の水が残る場合があります。 付属品の水準器の気泡が円の中に入っているか確認してください。 **→(据付説明書 P.21)**
		液体洗剤、柔軟剤の投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため少し水が残ります。
⑨ 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	下記の場合は、乾燥フィルターや乾燥フィルター取り付け部に結露水が発生する場合があります。 ・洗濯運転のみを行った場合でも、結露水が発生する場合があります。 ・乾燥運転を途中で停止させた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合。 ・乾燥フィルターが目詰まりしている場合。 乾燥フィルターをぬれたまま放置すると、カビが発生するおそれがあります。 乾燥フィルターを取り外して乾いた布でふき取る、または自然乾燥させてください。
	乾燥フィルターにほこりがたまらない	乾燥運転時の除湿方式が「水冷除湿方式」に設定のとき、ほこりは水冷除湿用の水と一緒に排出されるため、たまるほこりの量が少なくなる場合があります。
⑩ 本体	表示部がくもる	乾燥運転時、ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部がくもることがあります。 くもりが消えるまでしばらくお待ちください。
	乾燥運転時に床面がぬれている	乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 別売りの「洗濯機用トレーYT-4」を設置していただくことをおすすめします。 **→(P.82 別売り部品)**

お困りのとき　つづき

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
⑪ 自動おそうじ	**自動おそうじが設定できない**	設定できないコースがあります。設定可能なコースを確認してください。 **→(P.28、29 運転コースの選びかた)**
	注水すすぎ動作中に排水する	注水すすぎを設定している場合は、自動おそうじ行程の前に、本体の振動を抑制するために排水することがあります。
⑫ 運転動作	**スタートボタンを押すと水が抜ける**	ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。
	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22、23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**
		洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。 (残時間表示は増えますが、すすぎ回数の表示は変わりません)
		すすぎ行程での脱水時に洗濯物の片寄りを直せなかった場合は、自動で「注水すすぎ」に変更します。
		すすぎ設定を2回以上に設定している場合、すすぎ1回目のみ「回転スプレーすすぎ」になります。
	「注水」が表示されているのに注水しない	最終すすぎが注水の場合、注水すすぎの途中から柔軟剤を浸透させるため、注水を行いません。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きると洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水運転中に「高温」が点灯する	「柔らか」コースを運転していると、脱水運転中にヒーターを使用するため「**高温**」が点灯します。
	運転中に靴下やハンカチがドアの内側とドアパッキンの間に挟まる	靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて運転してください。
		小物類はドラムの奥側に入れてから、残りの洗濯物を入れて運転してください。
		別売りの「お洗濯キャップ」をご使用ください。**→(P.82 別売り部品)**
	脱水後にほぐし動作をしない	すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行いません。
		洗濯物が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行わない場合があります。

こんなときは		ここを確認してください
⑫ 運転動作	**脱水が不足していると感じる**	脱水の時間設定を長くしてください。気になる場合は、脱水具合を調節してください。 **→(P.49 脱水具合を調節する)**
	運転終了時にドアの内側や下部、ドアパッキンに水滴がつく	洗濯中に飛び散った水滴が残る場合があります。 気になる場合は、タオルなどで拭き取ってください。
	運転終了後に、ドラムの内側に洗濯物がはり付く	下記をお試しください。 ・「柔らか」コースを運転してください。 ・少量の洗濯物の時は、洗濯物の量を増やして運転してください。
		それでも洗濯物がはり付くときは ・柔軟剤のご使用をおすすめします。 ・「洗▸乾」運転の場合、乾燥行程の脱水モードを「低速モード」に変更してください。 **→(P.51「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える)**
	乾燥運転中に水を使用している	「乾燥15/30/60/90分」「ナイト」「消臭除菌」「花粉」コースでは、乾燥運転中に水を使用します。
		「水冷除湿方式」に設定しているか確認してください。**→(P.53 除湿方式を変更する)**
		使用環境(水温や室温)や洗濯物の量、配管状態によって、水を使用する場合があります。
	洗濯コースで「しっかり」が設定できない	脱水の時間設定が1分の場合、「しっかり」が設定できません。
	「静止乾燥」コースが設定できない	「水冷除湿方式」の場合は設定できません。 「空冷除湿方式」に設定を変更してください。**→(P.53 除湿方式を変更する)**
	洗い動作中にドラムが回転していない	洗濯物の片寄り具合によっては、洗剤溶かし動作後、少しの間片寄りによる振動を防ぐため、ドラムを回転させません。
	運転が終了しても、すぐに終了音が鳴らない	洗濯物の量や組み合わせによっては、運転終了後に排水口からのにおいの逆流を防ぐための給水を行います。その場合、表示が消えてから終了音のメロディが鳴るまでに約3～12分かかります。
	洗い動作中に排水する	室温が高い状態で連続運転すると、洗い動作中に洗いの水を一時排水する場合があります。
	毛布コースで排水する	毛布コースでは、泡発生抑制のために一部排水を行う場合があります。 汚れ落ちには影響なく、異常ではありません。

お困りのとき　つづき

こんなときは		ここを確認してください
⑬ 運転時間	運転時間が長い	脱水運転中に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
		洗濯運転の途中で洗濯物を追加すると、最初に自動計測された洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分運転時間が長くなります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22､23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**
		温度センサー制御を設定している場合は、自動で運転時間を延長することがあります。 **→(P.50 室温が低い場所でもしっかり洗う(温度センサー制御))**
	予約した時間に運転が終わらない	洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。**→(P.43 予約運転をする)**
	洗濯時間が長い	水温が13℃以下の場合は、自動で洗濯時間が長くなることがあります。
	乾燥時間が長い	乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。 **→(P.56､57 乾燥フィルター)**
		水栓(蛇口)が開いているか確認してください。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。
		給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。 乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。
		排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。排水ホースや排水口、排水トラップのお手入れをしてください。**→(P.63 排水口・排水トラップ)**
		本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではないか確認してください。 室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
		配管状態によっては、乾燥途中で水を使う運転になる場合があり、そのときは時間が長くなることがあります。
		洗▸乾コースで、乾燥時間30､60､90分を設定した場合でも、衣類の片寄り具合によっては脱水に時間がかかるため、乾燥時間が長くなることがあります。

操作パネルの表示内容〔「C○○」などの表示が出たとき→(P.66、67)〕

こんなときは		ここを確認してください
⑭ 洗剤量表示	**洗濯物の量が少なくても、洗剤量目安表示が多めに表示される**	洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。
		厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。
	洗濯物の量が多くても、洗剤量目安表示が少なめに表示される	洗濯物の片寄りが大きかったり、絡まっていたりすると、正確に洗濯物の量が計測できないため、少なめに計測されます。 片寄りを防ぐため、洗濯物をドラムに入れる際はご注意ください。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。
	洗剤量目安表示が遅い・表示が出ない	洗濯物の量の計測には、30秒～2分かかります。 ドラム内に約3L以上の水が入っている状態でスタートした場合は表示が出ません。
	「おいそぎ」コースで洗剤量目安表示の0.9杯、1.0杯が表示されない	「おいそぎ」コースの場合、洗剤量目安表示は0.3、0.6、0.7杯の表示となります。
⑮ 運転中表示	**「スタート」ボタンのLED表示を消したい**	電源を入れた時のLED表示を消灯させることはできません。 「スタート」ボタンを押すと消灯します。
	「衣類片寄り直し中」が表示される	洗濯物の片寄りが大きいと、運転を見直すため表示されます。
	「運転見直し中」が表示される	洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分間運転時間が長くなります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22、23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**
	「排水トラップ給水中」が表示される	排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためています。
	電源ボタンを押しても表示が消えない	運転中に電源ボタンを押すと、排水口からのにおいの逆流を防ぐため、「排水トラップ給水中」が点滅し、排水トラップへ水をためる場合があります。 約3～12分後に電源が切れます。

お困りのとき　つづき

こんなときは		ここを確認してください
⑯ 残時間表示	**脱水運転後に残時間が点滅する**	ほぐし脱水中の表示です。 ほぐし脱水中に「一時停止」ボタンを押すと、自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
		「柔らか」コースでの脱水運転中に、洗濯物に温風を吹きかける動作をしているときの表示です。
	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する	洗濯物の乾きが足りない場合に、運転時間を自動で追加しています。 (1～2時間運転を続けることがあります)
	脱水の設定時間より残時間表示が多い	実際の脱水運転時間に、排水動作や洗濯物の片寄りを修正する動作などの時間が含まれるため、残時間表示が多くなります。
	運転開始直後の残時間表示が前回よりも長くなっている	前回運転時の給水時間が長かった場合は、給水時間を補正するため、残時間が長く表示されます。
	乾燥中に残時間表示が増える(減る)	洗濯物の脱水具合により、運転内容を見直す場合があります。
	「000」が表示される	ふんわりガードを運転している状態です。 スタートボタンを押すと表示が消灯し、運転が終了します。

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください
⑰洗剤残りがある (白いものが残る)	洗剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れてください。 **→(P.24 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた)** ・直接ドラムに入れると溶け残る場合があります。 ・ジェルボール型洗剤などは、直接ドラム内に入れてください。
	粉石けん(天然油脂)は使用できません。故障・水漏れの原因になります。
	それでも洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しください。 ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.44 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する)** ・液体洗剤をご使用ください。
⑱糸くずが気になる	ドアガラス、ドアパッキンに糸くずが付着した場合は、柔らかい布でふき取ってください。 また、糸くず付着を減らしたい場合は、「脱水/乾き具合」ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定して運転してください。**→(P.49 乾き具合を調節する)**
	糸くずフィルターをお手入れしてください。**→(P.54、55 糸くずフィルター)**
	「槽洗浄」コースを運転してください。**→(P.64 槽洗浄コース)** ・ドラム内部に固形の汚れ(糸くずなどの固まり)がたい積していることがあります。 ・タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、色の濃い洗濯物洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。
	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しください。 ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.44 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する)** ・糸くずが気になるものは裏返して運転してください。 ・タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
⑲汚れ落ちがわるい	洗剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れて下さい。 **→(P.24 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた)** 直接ドラムに入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。
	洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.22、23 洗剤や柔軟剤の使いかた)** ・洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちがわるくなります。 ・洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生して、たたき洗いの効果が小さくなったり、洗濯途中で泡消し動作(排水・給水する)を行ったりする場合があるため汚れ落ちがわるくなります。
	洗濯物を入れ過ぎていないか確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。 **→(P.28、29 運転コースの選びかた)**
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは下記をお試しください。 ・予洗いをして、洗い時間を長く設定してください。 **→(P.44 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する)** ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.44 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する)**

お困りのとき　つづき

こんなときは	ここを確認してください
⑳黒ずみが気になる	洗剤・柔軟剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れてください。 **→(P.24 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた)**
	洗剤・柔軟剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.22､23 洗剤や柔軟剤の使いかた)** ・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちがわるくなり、柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみの原因になります。 ・柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみの原因になります。
	液体洗剤と柔軟剤を一緒に使用すると、柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみが目立つことがあります。 洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物は湿ったまま長時間放置しないでください。 洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビ菌が繁殖している可能性があります。
㉑黄ばみが気になる	洗剤・柔軟剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れてください。 **→(P.24 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた)**
	洗剤・柔軟剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.22､23 洗剤や柔軟剤の使いかた)**
	黄ばみを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・予洗いをする、または洗い時間を長く設定してください。 **→(P.44 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する)** ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.44 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する)**
㉒色移りや変色が気になる	洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。
	水道水に水道管のさびが含まれていないか、タオルなどに水を通して確認してください。 さびが含まれている場合は、水道工事店へご相談ください。
㉓洗濯物がゴワゴワする	下記をお試しください。 ・柔軟剤をご使用ください。 ・「柔らか」コースで運転してください。**→(P.31 柔らかコース)**
	乾いたあとごわつきが気になる洗濯物は、下記をお試しください。 乾燥時間「30分」設定で運転してください。 **→(P.41 時間を変更する場合)**

こんなときは	ここを確認してください
㉔においがする	ご購入後しばらくの間、ゴム部品などのにおいがすることがあります。 使用するにつれて、においはなくなります。
	水栓(蛇口)が開いているか確認してください。 乾燥運転終了時、排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためるため、蛇口を開けずに運転した場合、においの原因になります。
	乾燥運転中に一時停止をしたまま放置すると、排水トラップ内にたまっている水がぬけたままとなり、排水口のにおいが上がってくる場合があります。 一時停止をしたまま放置しないでください。
	乾燥運転中にコンセントを抜いたり、停電などで電源が切れた場合には、排水トラップ内にたまっている水がぬけたままとなり、排水口のにおいが上がってくる場合があります。 排水トラップに直接水(約1L)をためるか、「洗い」と「脱水」運転を実施して、排水トラップに水をためてください。
	ドラムに石けんかすや汚れなどが蓄積すると、においの原因となります。 「槽洗浄」コースを運転してください。**→(P.64 槽洗浄コース)** においがしない場合でも、におい予防のため定期的な運転をおすすめします。
	排水口に糸くずなどがたまっていないか確認してください。 **→(P.63 排水口・排水トラップ)** 排水口が詰まっていると、においの原因になります。
	ふたに穴のついた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられているか確認してください。 **→(据付説明書 P.17、18)** 正しく取り付けられていない場合、においの原因になります。
	乾燥運転時の除湿方式を「水冷除湿方式」に変更してください。 (ただし、乾燥運転時に使用する水の量が増えます) **→(P.53 除湿方式を変更する)** 「空冷除湿方式(工場出荷時)」の場合、設置条件(排水トラップの形状や排水管の状態など)によっては、乾燥運転中に排水口のにおいが上がってくることがあります。 設定を変更してもにおいが気になる場合には、「槽洗浄」コースを運転してください。 **→(P.64 槽洗浄コース)**
	香りの強い洗剤や柔軟剤、粘性の高いものを使用すると、洗濯物に香りが強く残ることがあります。
	洗濯後や生乾きの状態で洗濯物を放置すると、においの原因になります。 運転終了後は洗濯物をすぐに取り出してください。
	排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。 においが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。**→(P.83 別売り部品)** ※排水トラップの取り付けには、排水・配管などの工事が必要です。

お困りのとき　つづき

こんなときは	ここを確認してください
25 乾きがわるい	お好みの時間設定で追加の乾燥運転をしてください。 **→(P.41 時間を変更する場合)**
	洗濯物が多く入っていると、乾きがわるくなる場合があります。 洗濯物の量を減らしてください。
	乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。 **→(P.56、57 乾燥フィルター)**
	乾燥運転中に乾燥フィルターを外すと、乾きがわるくなる場合があります。 運転中は乾燥フィルターを外さないでください。
	洗濯物が絡んだまま乾燥すると、乾きムラになる場合があります。 脱水運転後に一度洗濯物の絡みをほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
	水栓(蛇口)が開いているか確認してください。 「空冷除湿方式」に設定の場合でも、使用環境(水温や室温)や洗濯物の量、配管状態によって、水を使用する場合があります。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥運転のみの場合も同様です。
	洗濯物の組み合わせや、気温が低い場合(特に冬場など)には、乾きムラになる場合があります。 「脱水/乾き具合」ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定してください。 **→(P.49 乾き具合を調節する)**
	排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。 排水ホースや排水口、排水トラップ、糸くずフィルターのお手入れをしてください。 **→(P.63 排水口・排水トラップ)** **→(P.54、55 糸くずフィルター)**
26 乾燥じわが気になる	洗濯物が絡んだまま乾燥運転すると、しわになる場合があります。 脱水運転後に一度洗濯物の絡みをほぐし、しわを伸ばしてから乾燥運転をしてください。
	しわを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・「ふんわりガード」を設定してください。 **→(P.52 乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード))** ・乾燥時間「30分」設定で運転してください。生乾きのまま乾燥運転が終わりますので、運転後につり干ししてください。 **→(P.41 時間を変更する場合)**
	洗濯物の量が多いとしわになります。 洗濯物の量を3kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	運転終了後、洗濯物を放置すると、洗濯物の重みでしわになる場合があります。 運転終了後は洗濯物をすぐに取り出してください。

もしものとき

給水ホース内の水抜きをするとき(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)

給水ホース内の水を抜く

1 排水ホースが排水口に差し込まれているかを確認し、水栓(蛇口)を閉める

2 切/入 を押し、電源を入れる

3 清潔 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
※すぐに給水動作が始まるためです。

4 スタート 一時停止 を押し、約10秒間運転する
給水ホース内の残水がドラム内に入ります。

5 スタート 一時停止 を押し、運転を一時停止する

6 切/入 を押し、電源を切る

7 給水ホースを外し、下に向ける
※残水が垂れる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

ドラムの水を抜く

8 切/入 を押し、電源を入れる

9 脱水 を押し、脱水「1分」を設定して運転する→(P.45)
ドラムと排水ホース内の残水が排水されます。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もしも凍結したとき

1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

2 約40℃のお湯を、ドラムに約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける

4 切/入 を押し、電源を入れる

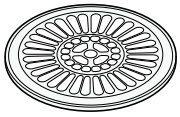
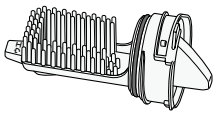
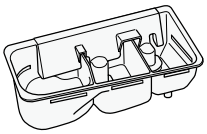
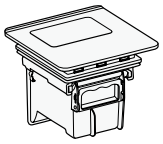
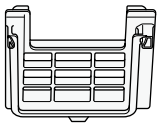
5 スタート 一時停止 を押し、放置する(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(約20分程度)

6 切/入 を押し、電源を切る

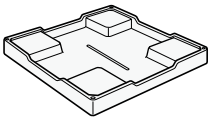
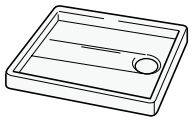
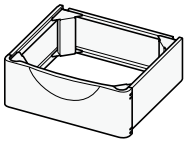
7 次の2点を確認する
(1)手でドラムを回せるか
(2)電源を入れ、「脱水」を押し、脱水「1分」→(P.45)を設定してスタートし、排水するか
※確認できない場合は、 1 ～ 6 を始めからやり直してください。

別売り部品

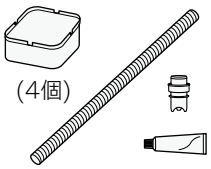
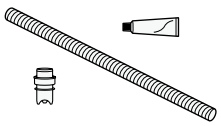
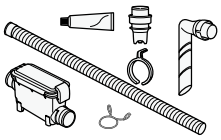
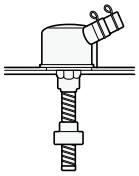
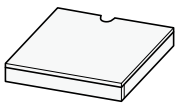
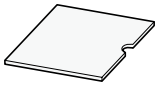
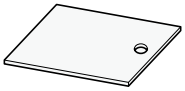
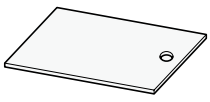
日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品
毛布コースで洗濯をするとき	**お洗濯キャップ（MO-F104）** (部品番号MO-F104-001) 希望小売価格 1,200円(税別) 
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター** (部品番号NET-KV5-001) 希望小売価格 600円(税別) 
洗剤ケースが破損したとき	**洗剤ケース** (部品番号BD-SV110CL-001) 希望小売価格 1,200円(税別) 
乾燥フィルターのフィルターが破れたときや、破損したとき	**乾燥フィルター** (部品番号BD-SG100FL-001) 希望小売価格 3,000円(税別) 
乾燥内部フィルターのフィルターが破れたときや、破損したとき	**乾燥内部フィルター** (部品番号BD-SV110BL-002) 希望小売価格 300円(税別) 
仕切り板が破損したとき	**仕切り板** (部品番号BD-SV110CL-002) 希望小売価格 350円(税別) 
洗濯物への糸くず付着やにおいが気になるときや、ドラムのにおい、汚れが気になるとき	**洗濯槽クリーナー（SK-1）** **(防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,000円(税別) 

設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用トレー(YT-4)** (幅640×奥行640×高さ83mm) (部品番号YT-4-001) 希望小売価格 12,700円(税別) 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用防水パン(TP-780)** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) 工事が必要です。 
洗濯物をより取り出しやすくするため、本体を高くするとき	**設置台（TR-BD2）** 希望小売価格 15,000円(税別) 

設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

こんなときに	別売り部品
本体を少し高くしたいとき	**据付脚（GO-BD2）** (部品番号GO-BD2-001) 希望小売価格 2,000円(税別)  (4個)
排水口が本体の下にあるとき	**直下排水キット（HO-BD4）** 希望小売価格 3,700円(税別)  (4個)
排水口に接続するとき	**Lパイプ** (部品番号BD-V3700L-003) 希望小売価格 700円(税別) 
排水ホースを延長したいとき	**延長用排水フラットホース（約83cm）** (部品番号BD-V9500L-005) 希望小売価格 1,500円(税別) 
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**糸くずボックス（WLB-5）** (同梱排水ホース：長さ83cm) (部品番号WLB-5-001) 希望小売価格 2,400円(税別) 
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 希望小売価格 4,000円(税別) 工事が必要です。 
設置面が弱いとき (防水パンがなく直下排水するとき)	**補強板（HSB-600）※** 希望小売価格 11,000円(税別) 
設置面が弱いとき (幅640mmタイプの防水パンを使用するとき)	**補強板（HSB-630）※** 希望小売価格 8,000円(税別) 
設置面が弱いとき (幅800mmタイプの防水パンを使用するとき)	**補強板（HSB-790）※** 希望小売価格 8,000円(税別) 
設置面が弱いとき (幅900mmタイプの防水パンを使用するとき)	**補強板（HSB-890）※** 希望小売価格 8,000円(税別) 

※補強板を使用するときは、別途延長用排水フラットホースが必要となる場合があります。
上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様・試験結果

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　　式	BD-SG100FL
電　　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	10kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	
標準乾燥容量	6kg (乾燥状態での布質量)
標　準　水　量	42L (洗濯「標準」コース)
標準使用水量	10kg 洗濯時 78L (洗濯「標準」コース) 6kg 洗乾時 60L (洗乾「標準」コース)
電動機の定格消費電力	140W (50-60Hz)
電熱装置の定格消費電力	720W (50-60Hz)
定格消費電力	990W (30℃)
洗　濯　方　式	ドラム式
水　道　水　圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外　形　寸　法	幅630mm×奥行715mm×高さ1,050mm
質　　量	約77kg

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。https://www.hitachi-gls.co.jp/about/environment/jmoss/

自動おそうじの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
外槽・ステンレス槽に取り付けた菌付着プレートの菌の減少率測定	自動おそうじによる	外槽・ドラム	菌の減少率99%	北生発2018_0089号
外槽・ステンレス槽に取り付けたカビ付着プレートのカビ抑制確認	自動おそうじによる	外槽・ドラム	カビの減少率99%	北生発2018_0088号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

消臭除菌コースの効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	温風乾燥方式	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発2018_0090号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

花粉コースの効果

試験方法	除去方法	対象部分	試験結果	報告書No.
衣類に付着させた花粉の減少率測定	花粉コースによる	衣類に付着した花粉	花粉の減少率98%	北生発2018_0084号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（裏表紙）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.86)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- ●車両、船舶に搭載して使用された場合。
- ●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検



長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●運転が途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス　つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

●お電話の前に・「よくあるご質問」をホームページでご紹介しております。
・本取扱説明書の「お困りのとき」もご覧ください。

日立家電品 よくあるご質問　検索　https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/

TEL　0120-3121-11

携帯電話　050-3155-1111（有料）

(FAX)　0120-3121-34

■受付時間：9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

スマートフォンやタブレットから

①コードを読み取る　②出張修理の Web 受付 ボタンから入力画面へ　③製品型式など必要情報を入力



コードが読み取れない場合やパソコンからは

●検索からアクセス　日立家電修理 WEB　検索　https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/repair/web.html

オペレーターとの通話をご希望の場合は

TEL　0120-3121-68

携帯電話　0570-0031-68（有料）

(FAX)　0120-3121-87

■受付時間：9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

●ご相談・ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

パーツショップ

●部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。

日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」　検索　https://parts.hitachi-cm.com/pshop/

マイページ(日立の家電品お客様サポート)のご案内

ご登録(無料)いただくとスマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■家電品の登録　※マイページへの会員登録が必要です(無料)。

① コードを読み取る

日立の家電品
お客様サポート

② 画面の案内に従って家電品を登録 ※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。保証書または製品本体をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/

■マイページ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引きになります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合がございます。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、マイページ(日立の家電品お客様サポート)をご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼されるときは(出張修理)

「お困りのとき」→**(P.66～80)**に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

1.型式：表紙を確認してください　2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、
保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

日立電気洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気洗濯乾燥機 保証書　出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年　月　日
保証期間 (お買い上げ日から)	**本体：1年**
※お客様	お名前　様
	ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」→**(P.86)**にご連絡ください。
(ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。
2.ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」→**(P.86)**にご相談ください。
4.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
5.保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6.修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
7.日立電気洗濯乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
8.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
9.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」→**(P.86)**にお問い合わせください。
●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-Q5355-7A
K0(C)